阪南市埋蔵文化財報告 31

阪南市埋蔵文化財発掘調査概要 XVⅢ

２００３年

阪南市教育委員会

はしがき

阪南市は、大阪府南部に位置し、1970年代以降、大阪市のベッドタウンとして急速に開発が進み、人口も増加の一途をたどってきました。しかし、バブル経済が弾けて以降、長引く不況により開発行為は減り、人口については、増加はしているものの、その伸びは緩やかなものとなっています。

一方、開発行為に伴う文化財調査－文化財保護法に基づく届出件数や調査件数－は、開発行為の減少にもかかわらず、ここ数年ほぼ横ばいの状況が続いています。

本書では、個人住宅の建築に伴い、国庫補助事業として実施した発掘調査の報告を行います。

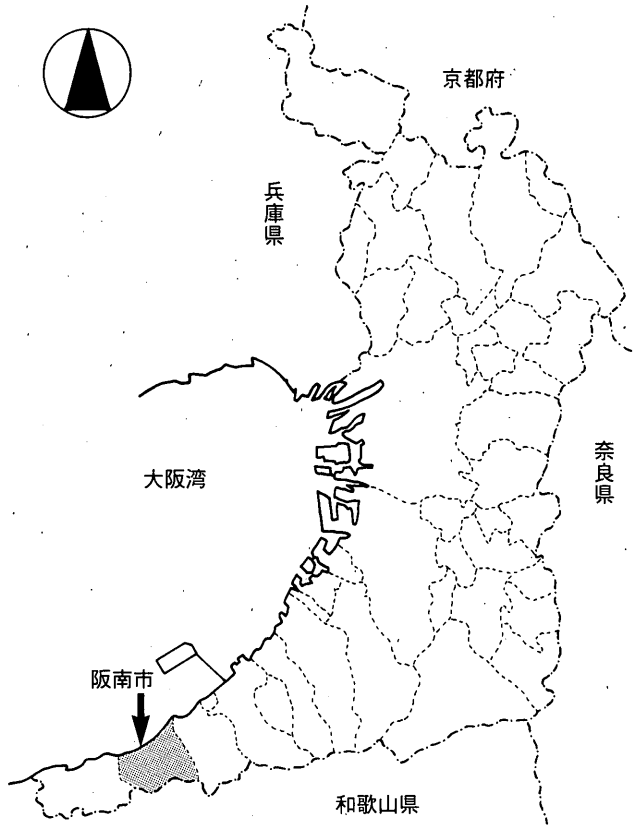
例年のように、いずれの調査も小規模なものばかりでしたが、市内の歴史を知るうえで、重要な調査となっています。

当教育委員会としましては、今後もこうした調査の必要性を認識し、継続してまいりたいと考えています。

末筆にはなりましたが、調査に際し、様々な方のご協力をいただきましたことに感謝いたします。

2003年３月

阪南市教育委員会
教育長　川村一郎



第１図　阪南市位置図

例　言

1．本書は、阪南市教育委員会が、平成14年度国庫補助事業として計画し、生涯学習推進課が担当した阪南市内遺跡発掘調査概要報告書である。
2．調査は、阪南市教育委員会生涯学習推進課三好義三、田中早苗、上野仁及び松本武志を担当として実施した。
3．本書内で示した標高は、T．P．であり、方位は既製の地形図などを使用したものを除いて磁北である。
4．調査にあたっては、調査地の土地所有者等関係者各位の理解と協力を得た。ここに記して感謝の意を表したい。
5．本書の執筆・編集は、上記の調査担当者が行なった。また、実測図等の作成は、下記の調査従事者による。
6．本書における記録は、実測図、写真、カラースライド等に保存されている。当教育委員会にて保管しているので、広く活用されたい。

（調査従事者）

宇沢克之、岡本利市、平坂博司、上野高男、橋本松雄、太田敏治、坂本善成、溝上満、和田旬世、井上祥子、井上　進、上田妙子、頭師康一郎、芝　尚幸、芝原知行、中寺幸子、丹羽明子、廣島良子

目　次

調査の成果

第１節　尾崎海岸遺跡	（１）０２－１区	1
第２節　尾崎清水遺跡	（１）０２－１区	2
	（２）０２－３区	
第３節　下出遺跡	（１）０１－２区	5
	（２）０２－１区	
第４節　馬川遺跡	（１）０２－１区	7
	（２）０２－２区	
第５節　黒田遺跡	（１）０１－１区	9
第６節　黒田南遺跡	（１）０２－１区	10
	（２）０２－３区	
第７節　神光寺（蓮池）遺跡	（１）０２－１区	12
	（２）０２－３区	
第８節　向出遺跡	（１）０２－１区	
第９節　高田遺跡	（１）０２－１区	13
第10節　鳥取遺跡	（１）０２－１区	14
第11節　西鳥取遺跡	（１）０２－２区	15
第12節　箱作今池遺跡	（１）０２－１区	16
	（２）０２－２区	
第13節　田山遺跡	（１）０２－１区	19

第１節　尾崎海岸遺跡

（１）０２－１区

ａ．調査の概要（第２～４図）

調査区は、尾崎海岸遺跡の西部、現在の海岸線より30～40ｍの場所に位置する。同遺跡では、本調査区の西方約150ｍの地点において、1990年度に行われた調査では、庄内期～布留期の土器とともに、大量の製塩土器が出土している。また、これ以外の既往の調査では、中近世期の蛸壺や土錘等の漁労関係遺物が確認されている。調査は、調査区内北東部に2.4ｍ×1.2ｍのトレンチを設定して、実施した。

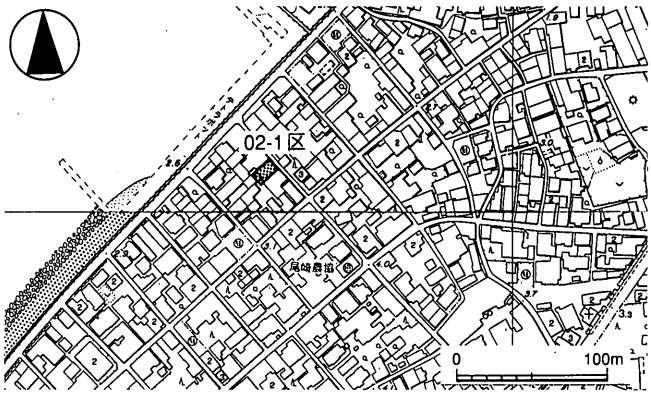
基本層序は、第１層盛土、第２層濃茶色砂、第３層暗黄色砂、第４層明黄茶色砂、第５層黄茶灰色砂の地山であった。

遺構は検出されなかったが、遺物は第２～４層から蛸壺や土錘をはじめとする土師質土器、陶器、磁器等が出土した。

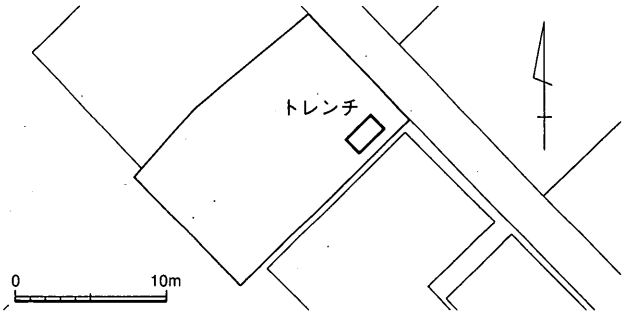
ｂ．遺物（第５図）

１～９は土師質土器で、１は蛸壺、２～４は管状土錘、５は小皿、６～９は炮烙。10～15は磁器。10～14は染付で、うち10は伊万里、11は波佐見、12、13も波佐見と思われる。いずれも碗である。14は皿。15は波佐見青磁の皿である。16、17は銅製品。16はかんざし。17は釣鐘状を呈し、中が空洞になっている。かんざし等装身具の飾りの一部分と思われるが、詳細は不明である。

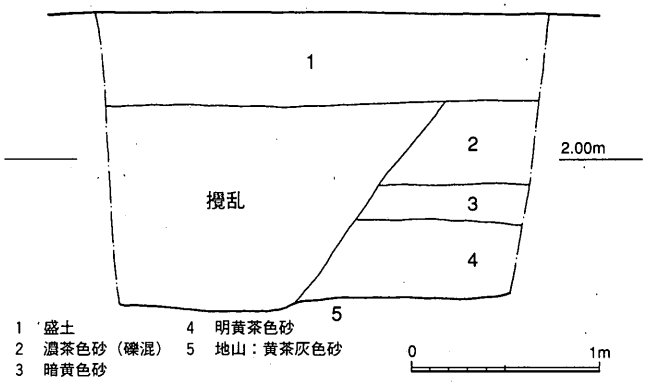
３及び４、７～９、16、17は第２・３層から、１及び２、５、６、10～15は第４層から出土した。



第２図　尾崎海岸遺跡調査区位置図



第３図　尾崎海岸遺跡02-1区　トレンチ位置図



第４図　尾崎海岸遺跡02-1区　トレンチ北側断面図

第５図　尾崎海岸遺跡02-1区　出土遺物

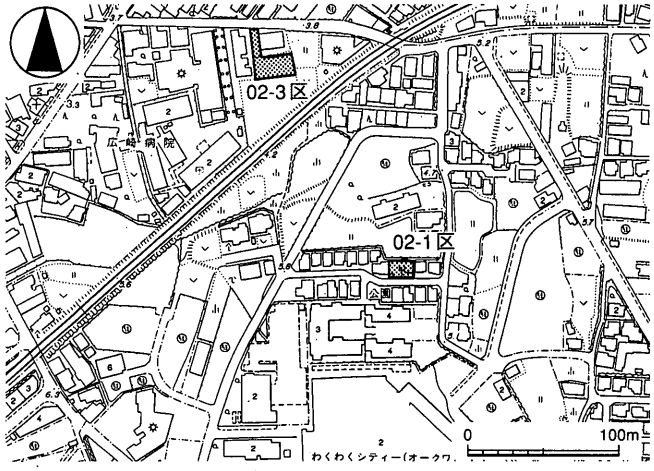
第２節　尾崎清水遺跡

（１）０２－１区

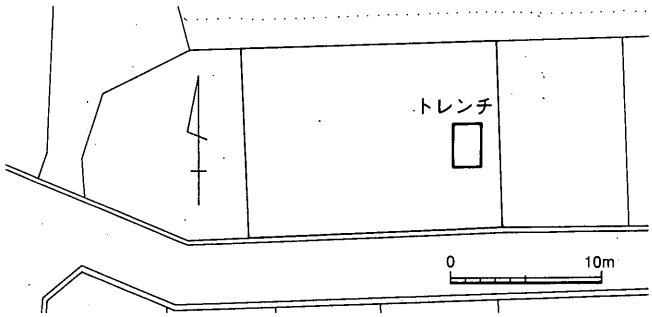
ａ．調査の概要（第６～８図）

調査区は、尾崎清水遺跡の南部に位置する。調査は、調査区内東部に2.8m×2.0mのトレンチを設定し実施した。

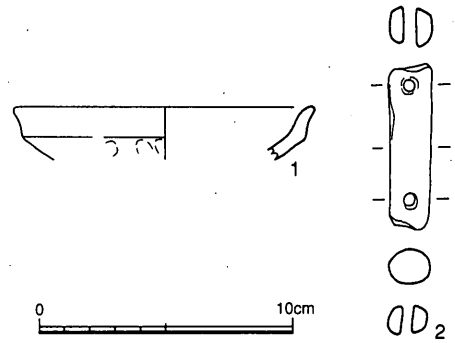
基本層序は、第１層盛土、第２層耕作土、第３層灰茶色砂質土、第４層明黄灰色粘質



第６図　尾崎清水遺跡調査区位置図



第７図　尾崎清水遺跡02-1区　トレンチ位置図



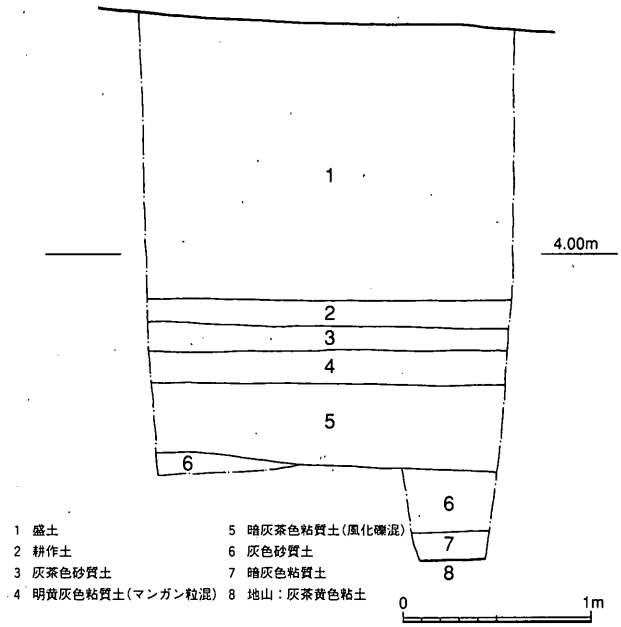
第９図　尾崎清水遺跡02-1区　出土遺物

土、第５層暗灰茶色粘質土、第６層灰色砂質土、第７層暗灰色粘質土、第８層灰茶黄色粘土の地山であった。

遺構は検出されなかったが、遺物は第５層から土師器や須恵器、土師質管状土錘、瓦質有孔土錘が、第６層から弥生土器及び土師器、須恵器が出土した。

ｂ．遺物（第９図）

１は土師器の皿、２は瓦質有孔土錘で、ともに第５層から出土した。



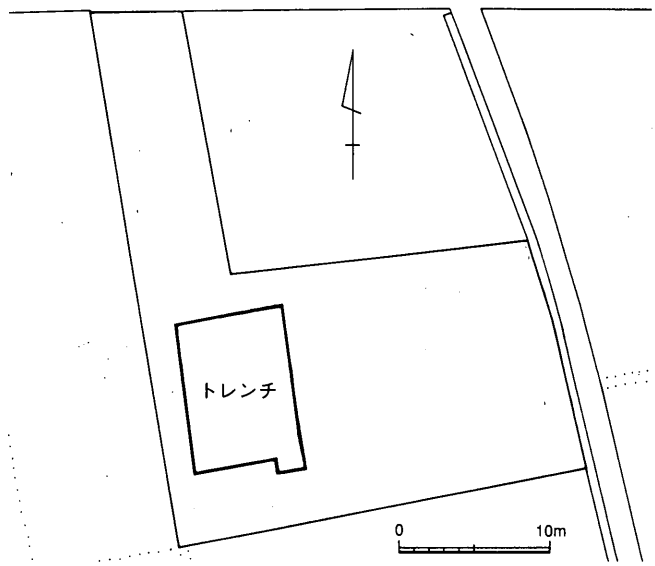
第８図　尾崎清水遺跡02-1区　トレンチ北側断面図

（２）０２－３区

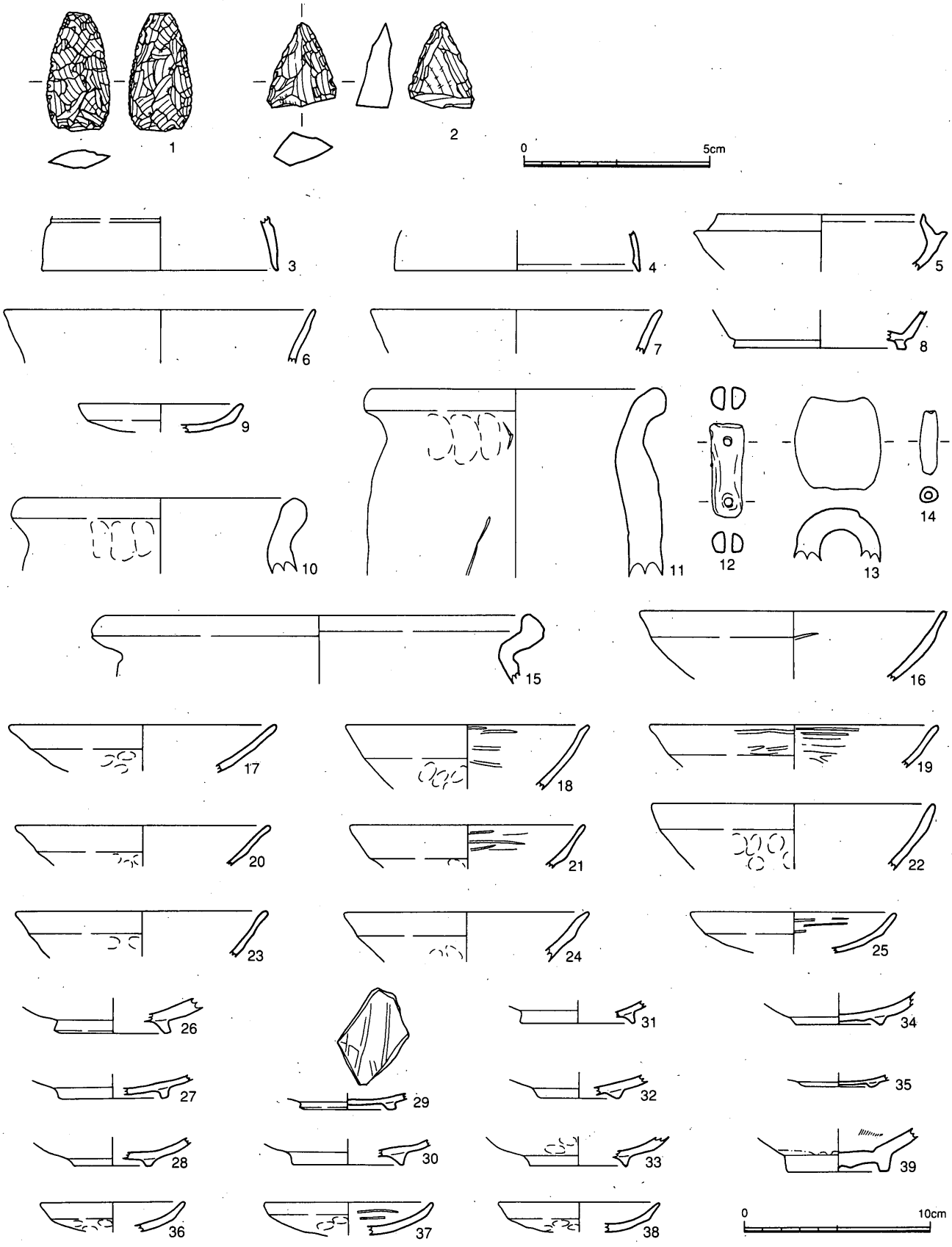
ａ．調査の概要（第６・10・11図）

調査区は尾崎清水遺跡の北部に位置する。調査は11.0m×7.0mの規模で実施した。

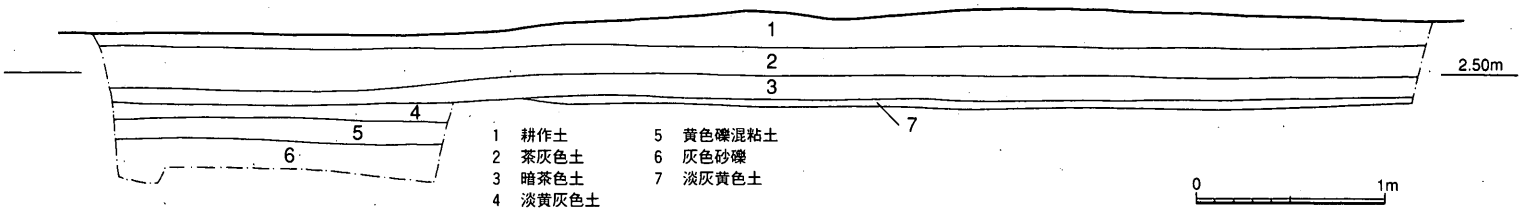
基本層序は、第１層耕作土、第２層茶灰色土、第３層暗茶色土、第４層淡黄灰色土であった。今回の工事の掘削で影響がおよぶ層が基本的に第４層までであったため、面的な調査は、この層まで行った。しかし、一部で地山を確認するため、サブトレンチを設定し、第４層以下の掘削を行い、第５層黄色礫混粘土、第６層灰色砂礫を確認した。また、第３層と第４層の間で、淡灰黄色土及び暗灰黄色土を、第５層と第６層の間で灰黄色砂質土を調査区の一部で確認した。なお、一部においては、堆積レベルの



第10図　尾崎清水遺跡02-3区　トレンチ位置図



第12図　尾崎清水遺跡02-3区　出土遺物



第11図　尾崎清水遺跡02-3区　トレンチ北側断面図

関係から掲載した断面図にみられるように、第４層上面までの掘削となっている。

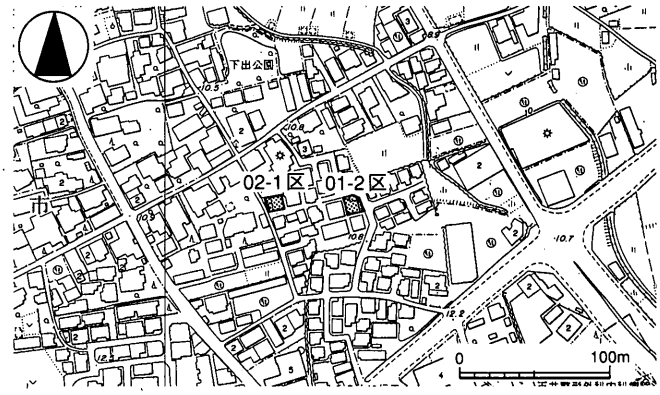
遺構は検出されなかったが、遺物は、第２層から土師器、須恵器、製塩土器、青磁、瓦器、土師質土器、焼土、第３層から土師器、須恵器、黒色土器、製塩土器、瓦器、土師質土器、瓦質土器、白磁、第４層から須恵器、第６層から土師器が出土している。また、第２～４層からは、後述の石器やサヌカイトが出土している。

ｂ．遺物（第12図）

１及び２はサヌカイト製の石器。１は石鏃、２は石槍の未製品と思われる。３～８は須恵器。３、４は坏蓋、５～８は坏身。９～15は土師質土器で、９は小皿、10、11は蛸壺、12は有孔土錘、13、14は管状土錘、15は紀伊型の羽釜。16～38は瓦器で、16～35は椀、36～38は小皿。39は白磁の碗であった。

１は第４層から、２及び11、15は第２層から、それ以外の遺物は第３層から出土した。

第３節　下出遺跡



第13図　下出遺跡調査区位置図

（１）０１－２区

ａ．調査の概要（第13～15図）

調査区は、下出遺跡の西端部に位置する。調査区内に2.4m×1.9mのトレンチを設定して調査を実施した。

近年の盛土以下の基本的な層序は、第２層耕作土、第３層淡灰褐色土、第４層茶灰色土、第５層淡黄茶白色土の地山の順であった。遺構は、土坑を１、ピットを６検出した。遺物は、第３層から土師質土器、瓦器、陶器等が、第４層から土師器、須恵質土器、瓦器、白土器、スサ入り焼土塊が出土した。

ｂ．遺構（第15図）

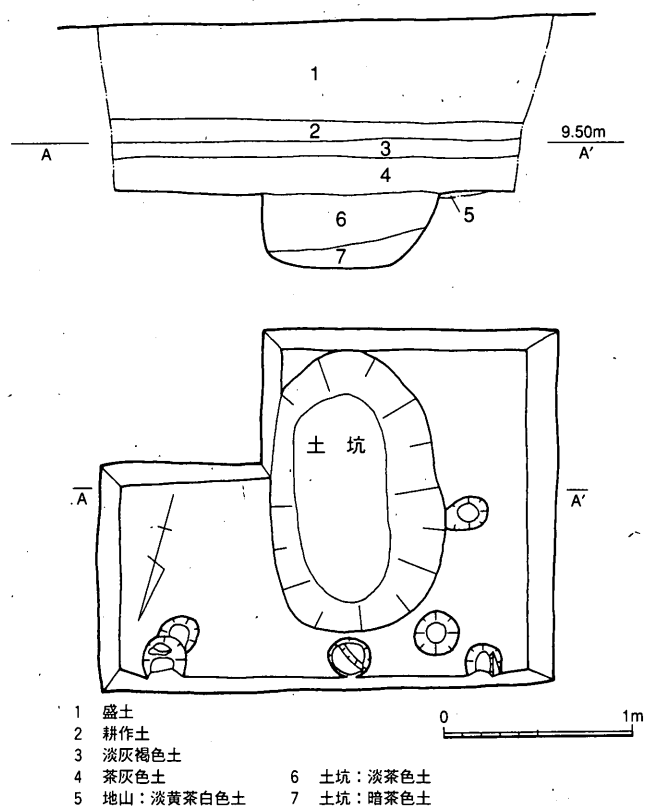
－土坑－

トレンチの中央部で検出した。長径約1.4m、短径約90cmをはかる。深さは約40cmで、埋土

は、淡茶色土、暗茶色土であった。この埋土には炭化物やスサ入り焼土塊が多量に含まれていたが、土坑の壁面は焼けておらず、この炭化物等は埋没時に何らかの理由により混入したものと思われる。また、埋土中からは、瓦器、白土器、瓦質土器、土師質土器等が出土した。中世期のものと思われる。

－ピット－

トレンチの北側および西側で計6のピットを検出した。うち2つのピットからは土師質土器が出土しているものの小片のため、時代の詳細は不明である。しかし、前述の土坑と異なり、炭化物等の混入は認められなかったことやピットのうちのひとつが、土坑にきられていること、埋土の状況から、すべてのピットが中世期のもので、土坑よりも若干先行する時代のものと考えられる。

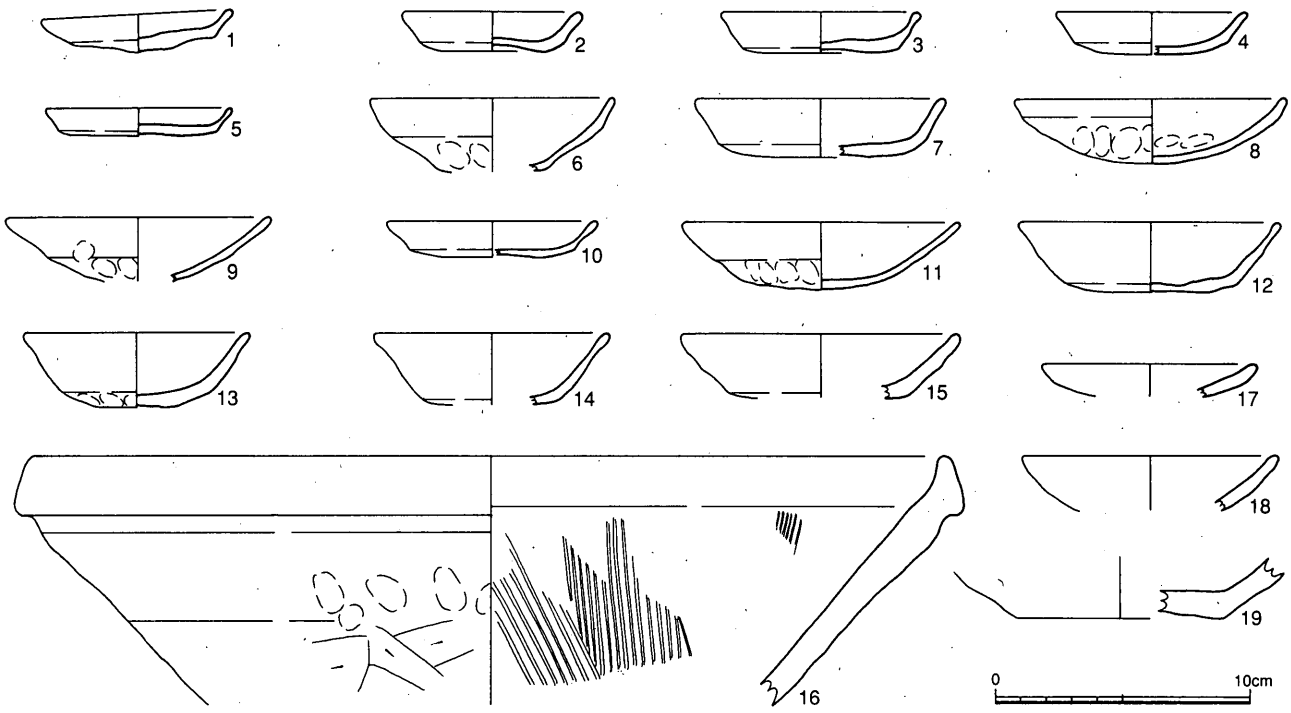


第15図　下出遺跡01-2区　トレンチ平面図・断面図

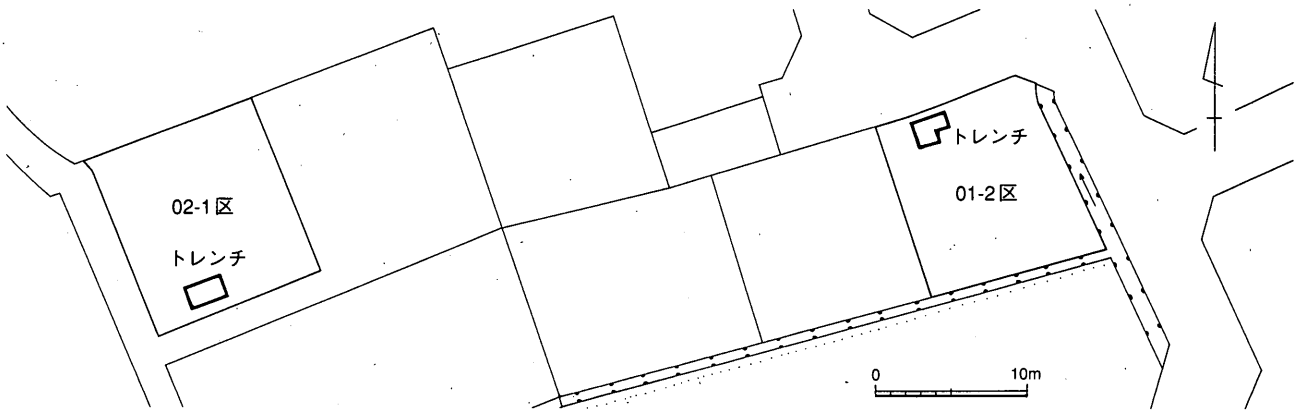
c.遺物（第16図）

図化したのは、19点であった。1～16は土坑から、17～19は第4層から出土した。

1～5、17は土師質土器の皿。6は土師質土器の埦。7は土師器の杯。8及び9は瓦器埦。



第16図　下出遺跡01-2区　出土遺物



第14図　下出遺跡01-2区・02-1区　トレンチ位置図

10は瓦器皿。11～15、18は白土器の皿もしくは埦。16は瓦質の摺鉢。19は東播系須恵質土器のこね鉢。6および10は二次焼成を受けていると思われる。

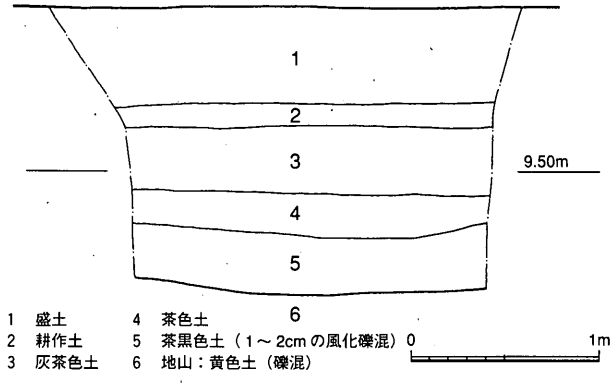
（2）０２－１区

ａ．調査の概要（第13・14・17図）

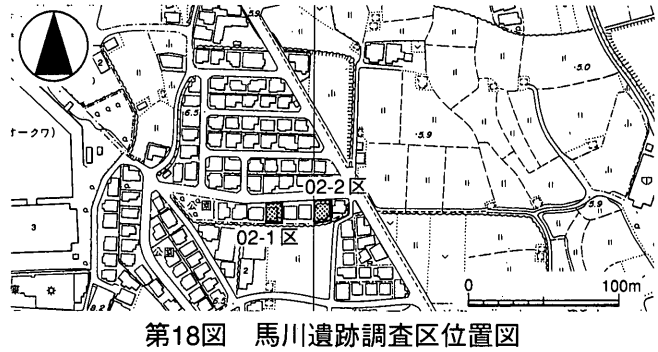
調査区は下出遺跡の西端部に位置する。調査区内に2.5m×1.4mのトレンチを設定して調査を実施した。

近年の盛土以下の基本的な層序は、第2層耕作土、第3層灰茶色土、第4層茶色土、第5層茶黒色土、第6層黄色土の地山であった。

遺構は検出されなかったが、遺物は第3層から土師質土器、瓦器、瓦質土器、陶器が出土した。これらの遺物は、いずれも細片のため、図化していない。



第17図　下出遺跡02-1区　トレンチ南側断面図



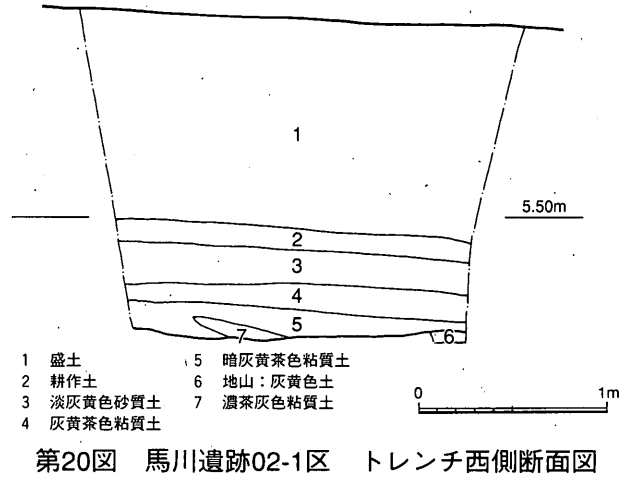
第18図　馬川遺跡調査区位置図

第４節　馬川遺跡

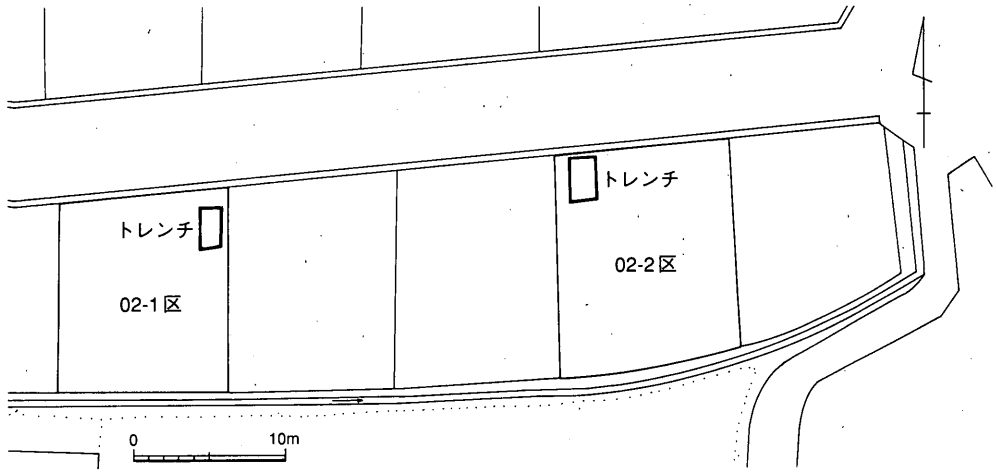
（1）０２－１区

ａ．調査の概要（第18～20図）

調査区は、馬川遺跡の北部に位置する。調査は、調査区内北東部に2.5m×1.5mのトレンチを設定し実施した。



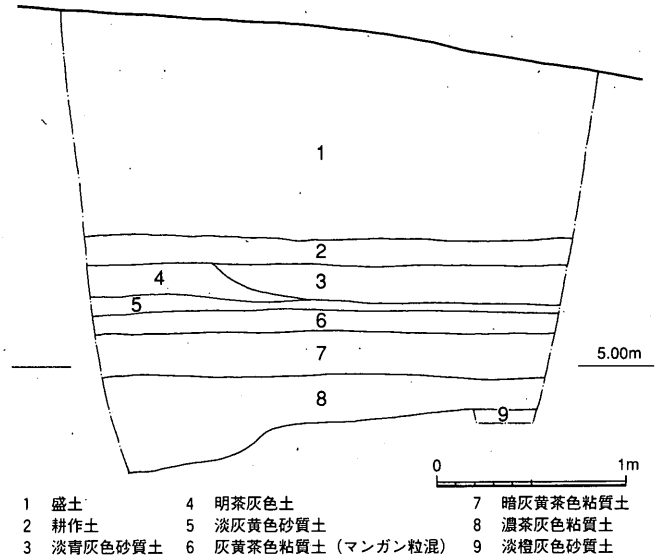
第20図　馬川遺跡02-1区　トレンチ西側断面図



第19図　馬川遺跡02-1区・02-2区　トレンチ位置図

基本層序は、第１層盛土、第２層耕作土、第３層淡灰黄色砂質土、第４層灰黄茶色粘質土、第５層暗灰黄茶色粘質土、第６層灰黄色土の地山であった。

遺構は検出されなかったが、遺物は第３層から須恵器、瓦器、土師質土器、第４層から須恵器、土師質土器が出土した。



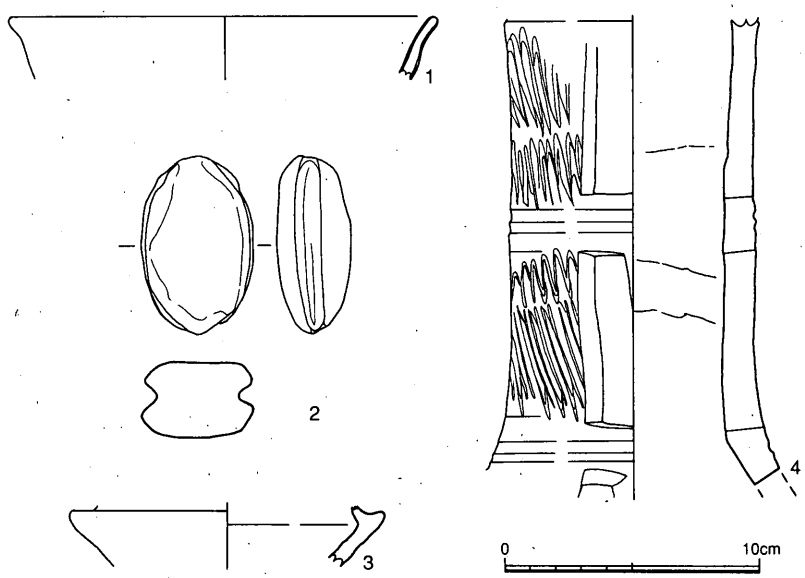
第21図　馬川遺跡02-2区　トレンチ西側断面図

（２）０２－２区

ａ．調査の概要（第18・19・21図）

調査区は、馬川遺跡の北部に位置する。調査は、調査区内に2.9m×1.9mのトレンチを設定し、実施した。

基本層序は、第１層盛土、第２層耕作土、第３層淡青灰色砂質土、第４層明茶灰色土、第５層淡灰黄色砂質土、第６層灰黄茶色粘質土、第７層暗灰黄茶色粘質土、第８層濃茶灰色粘質土、であった。今回の工事での掘削の影響を受けるのは第８層までであったため、面的な調査はこの層までにとどめた。なお、トレンチ内にサブトレンチを設定



第22図　馬川遺跡02-2区　出土遺物

し、以下に第９層淡橙灰色砂質土を確認したが、地山を確認するにいたらなかった。

遺構は検出されず、遺物は第５・６層から瓦器や青磁、土師質土器等が、第７層から土師器、須恵器、製塩土器、第８層から弥生土器、土師器、須恵器、製塩土器が出土した。

ｂ．遺物（第22図）

１は青磁碗で、第５・６層から出土した。２は土師質有溝土錘で、第７層から出土した。３、４は須恵器で、３は坏身、４は器台。ともに第８層から出土した。

第５節　黒田遺跡

（１）０１―１区

ａ．調査の概要（第23～25図）

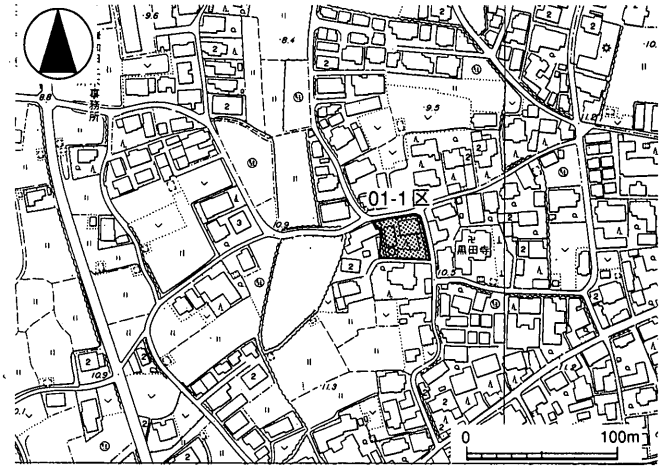
調査区は、黒田遺跡の東端部に位置する。調査は、調査区内に2.1×1.0ｍのトレンチを設定し、調査を実施した。

基本層序は、第１層盛土、第２層暗茶色粘質土、第３層暗茶灰色土、第４層茶灰色砂質土、第５層黄灰色土の地山であった。なお、今回の土木工事による影響を受けるのは、この４層の一部までであったため、４層については、完全に掘削を行っていない。

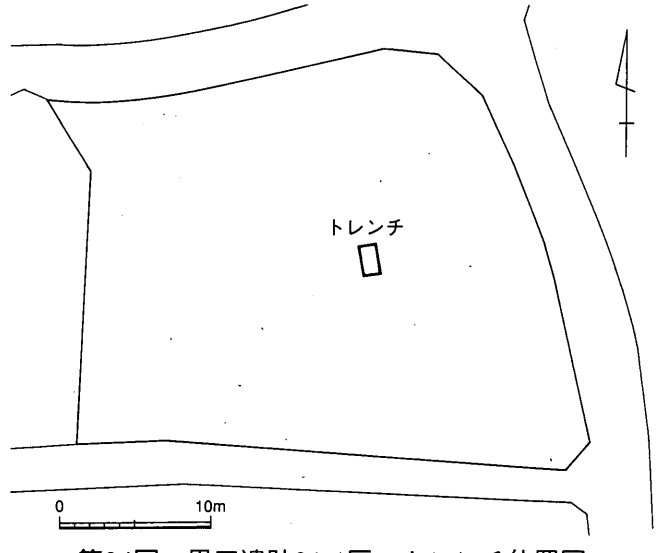
遺構は検出されなかったが、遺物は第２層から蛸壺や炮烙をはじめとする土師質土器、瓦、陶器、磁器、焼土、第３層から磁器、焼土が出土した。

ｂ．遺物（第26図）

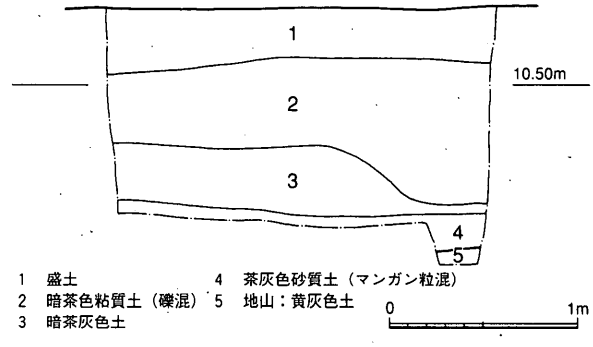
１は白磁で、碗の高台部と思われる。２～４は土師質土器で、２は蛸壺、３は炮烙、４は湊焼の甕。５～10は陶器で、５は丹波の摺鉢、６～８は京焼風埦、９は肥前系埦、10は外面に緑釉が施された肥前緑釉の埦でである。11～13は染付で、11は碗、12、13は皿であった。すべて第２層から出土した。



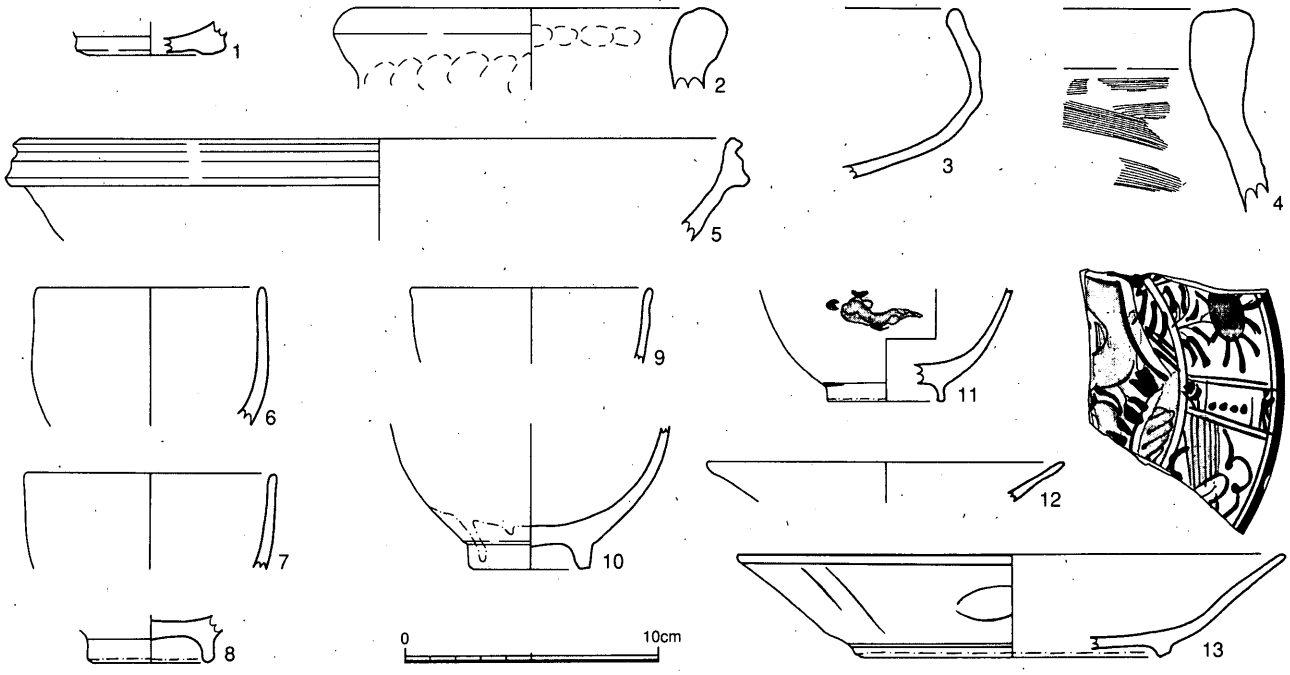
第23図　黒田遺跡調査区位置図



第24図　黒田遺跡01-1区　トレンチ位置図



第25図　黒田遺跡01-1区　トレンチ西側断面図



第26図　黒田遺跡01-1区　出土遺物

第６節　黒田南遺跡

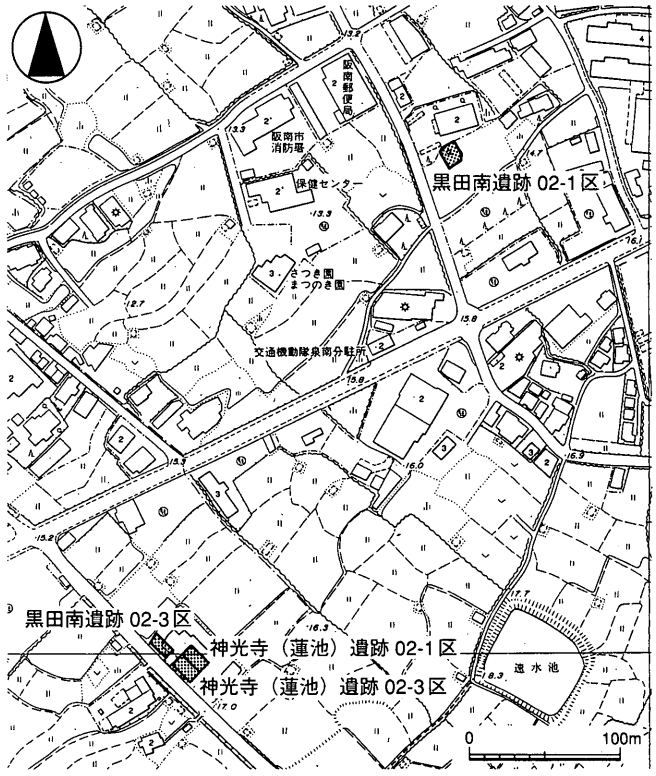
（１）０２－１区

ａ．調査の概要（第27～29図）

調査区は、黒田南遺跡の北端部に位置する。調査は、調査区内に2.7m×1.4mのトレンチを設定し実施した。

基本層序は、第１層盛土、第２層耕作土、第３層茶灰色砂質土、第４層暗茶灰色粘質土、第５層暗灰茶色砂質土、第６層暗灰色粘質土、第７層橙灰色粘土の地山であった。

遺構は検出されなかったが、遺物は第３層、第４層のそれぞれから土師器及び瓦器が、第５層から土師器、瓦器、土師質土器が出土した。

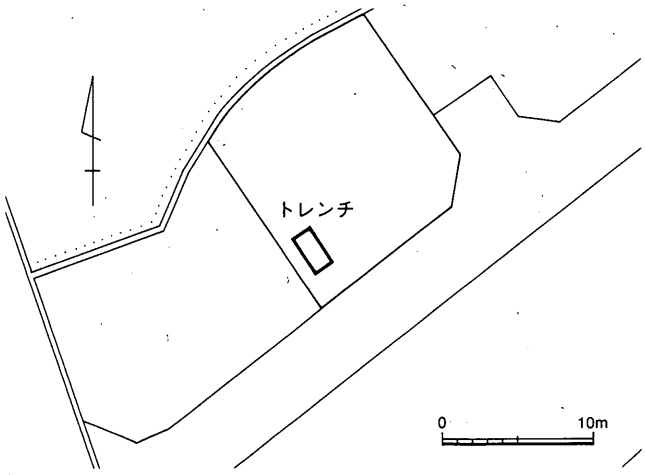


第27図　黒田南遺跡・禅光寺（蓮池）遺跡調査区位置図

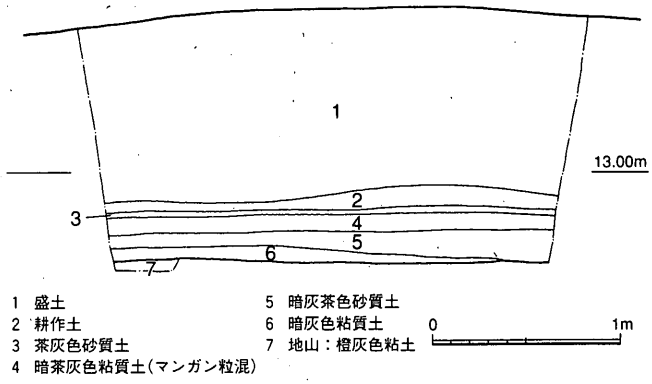
（２）０２－３区

ａ．調査の概要（第27・30・31図）

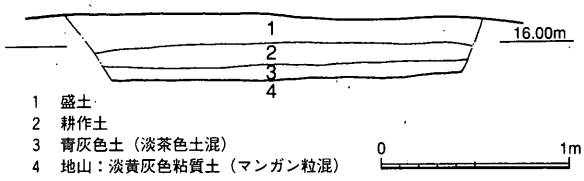
調査区は、黒田南遺跡の南東部に位置する。調査は、調査区内南部に2.2m×1.8mの



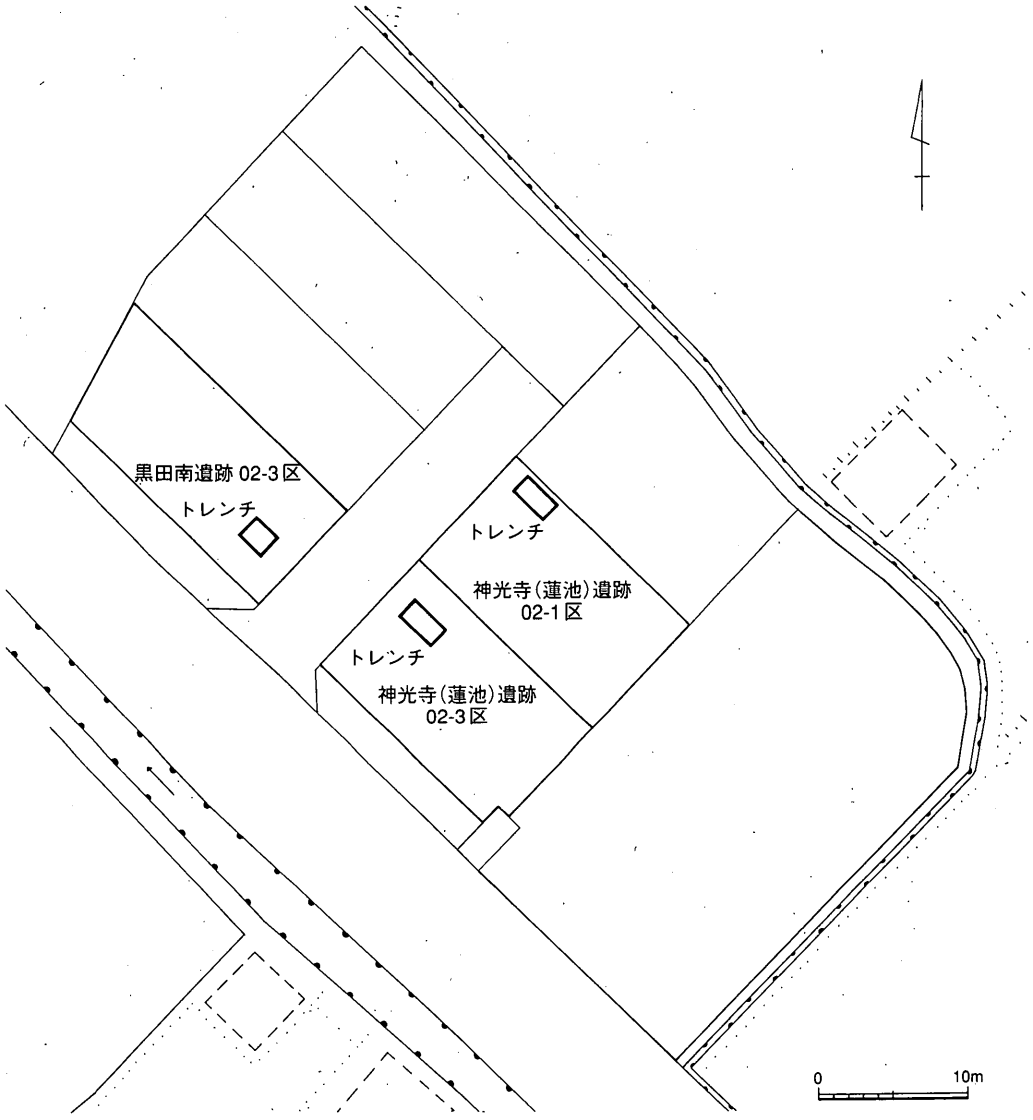
第28図　黒田南遺跡02-1区　トレンチ位置図



第29図　黒田南遺跡02-1区　トレンチ西側断面図



第31図　黒田南遺跡02-3区　トレンチ西側断面図



第30図　神光寺(蓮池)遺跡・黒田南遺跡　トレンチ位置図

トレンチを設定して実施した。

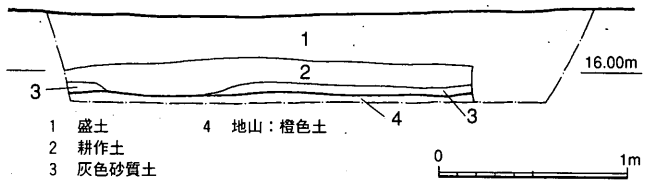
基本層序は、第1層盛土、第2層耕作土、第3層青灰色土、第4層淡黄灰色粘質土の地山であった。遺構は検出されなかったが、遺物は須恵器、土師器、瓦器が第3層から出土している。

第7節　神光寺（蓮池）遺跡

（1）02－1区

a．調査の概要（第27・30・32図）

調査区は、神光寺（蓮池）遺跡の北部に位置する。調査は、調査区内北部に2.8m×1.5mのトレンチを設定し実施した。



第32図　神光寺(蓮池)遺跡02-1区　トレンチ西側断面図

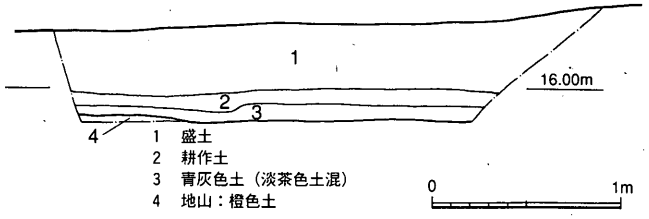
基本層序は、第1層盛土、第2層耕作土、第3層灰色砂質土、第4層橙色土の地山であった。

遺構は検出されなかったが、遺物は第3層より土師質土器が出土した。

（2）02－3区

a．調査の概要（第27・30・33図）

調査区は、神光寺（蓮池）遺跡の北部に位置する。調査は、調査区内北部に2.9m×1.5mのトレンチを設定して実施した。



第33図　神光寺(蓮池)遺跡02-3区　トレンチ東側断面図

基本層序は、第1層盛土、第2層耕作土、第3層青灰色土、第4層橙色土の地山であった。

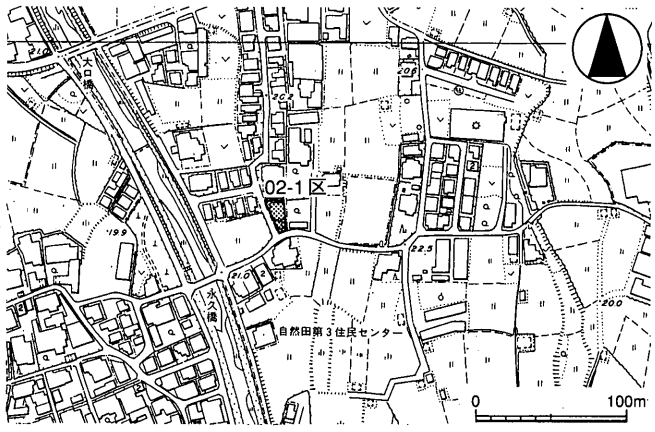
遺構、遺物は検出されなかった。

第8節　向出遺跡

（1）02－1区

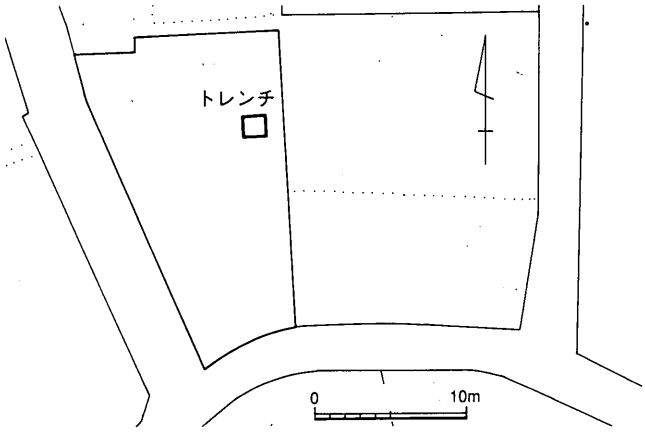
a．調査の概要（第34～36図）

調査区は、向出遺跡の西部に位置する。調査は、調査区内に1.6m×1.4mのトレンチを設定し実施した。

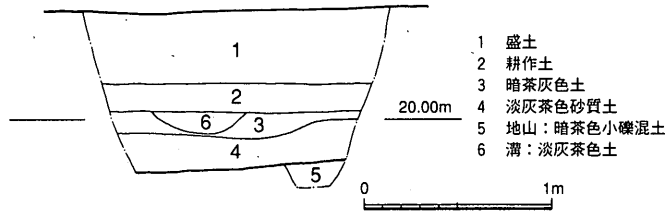


第34図　向出遺跡調査区位置図

基本層序は、第1層盛土、第2層耕作土、



第35図　向出遺跡02-1区　トレンチ位置図



第36図　向出遺跡02-1区　トレンチ北側断面図

第３層暗茶灰色土、第４層淡灰茶色砂質土、第５層暗茶色小礫混土の地山であった。

遺構は第３層上面で溝を検出した。第３層から陶器が出土していることから、近世期以降のものと考えられる。遺物は第３層から陶器、焼土が出土した。

第９節　高田遺跡

（１）０２－１区

ａ．調査の概要（第37～39図）

調査区は、高田遺跡の南部に位置する。調査区内に3.0m×1.5mのトレンチを設定して行った。

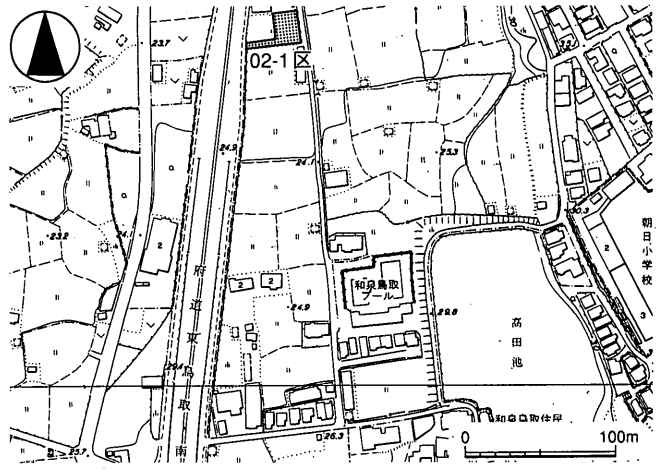
近年の盛土以下の基本的な層序は、第２層耕作土、第３層灰色砂質土、第４層灰色粘質土、第５層黄褐色粘土の地山であった。

遺構は、溝を１検出した。遺物は、土師質土器、瓦器、陶器が第４層から出土したが、いずれも細片のため、図化し得なかった。

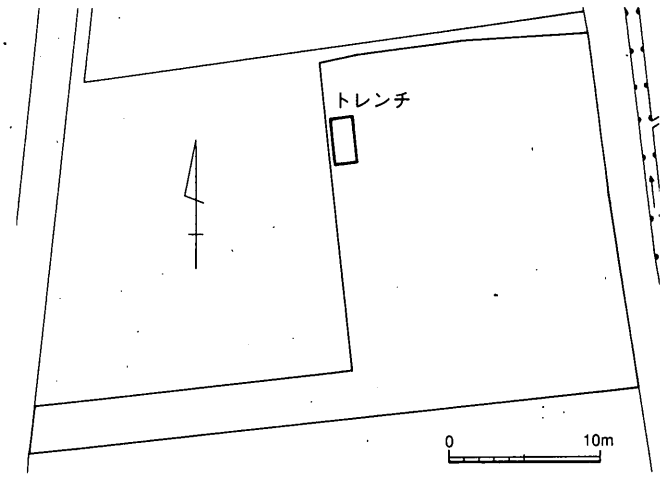
ｂ．遺構（第39図）

－溝－

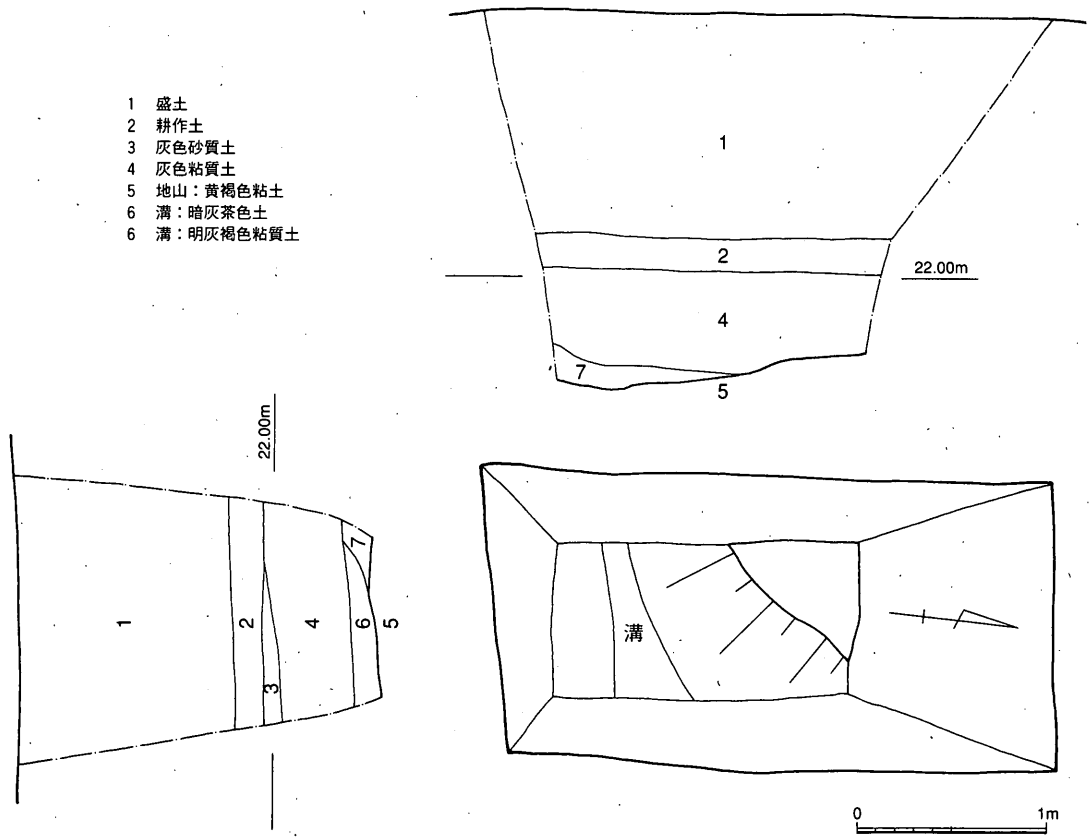
第５層上面で検出した。幅1.2m以上をはかり、東西方向に流れる。深さ約20cmで、埋土は暗灰茶色土および明灰褐色粘質土であった。遺物は出土していない。



第37図　高田遺跡調査区位置図



第38図　高田遺跡02-1区　トレンチ位置図



第39図　高田遺跡02-1区　トレンチ平面図・断面図

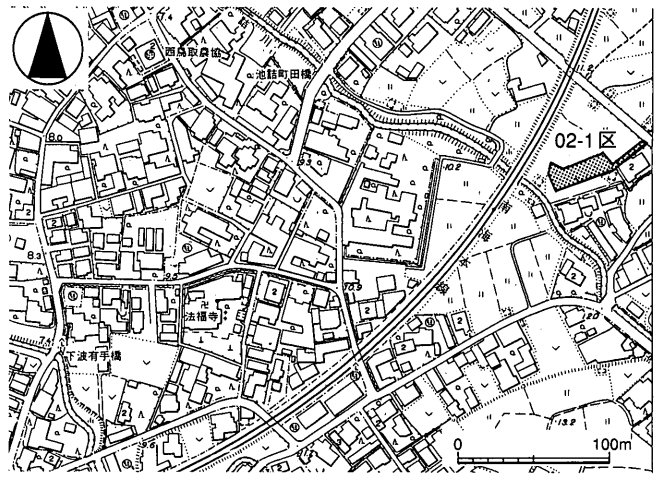
第10節　鳥取遺跡

（1）０２－１区

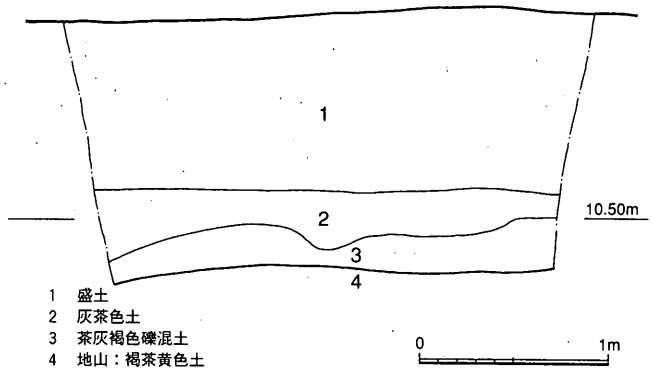
ａ．調査の概要（第40～42図）

調査区は、鳥取遺跡の中央部に位置する。調査は、調査区内に2.6m×1.7mのトレンチを設定し実施した。

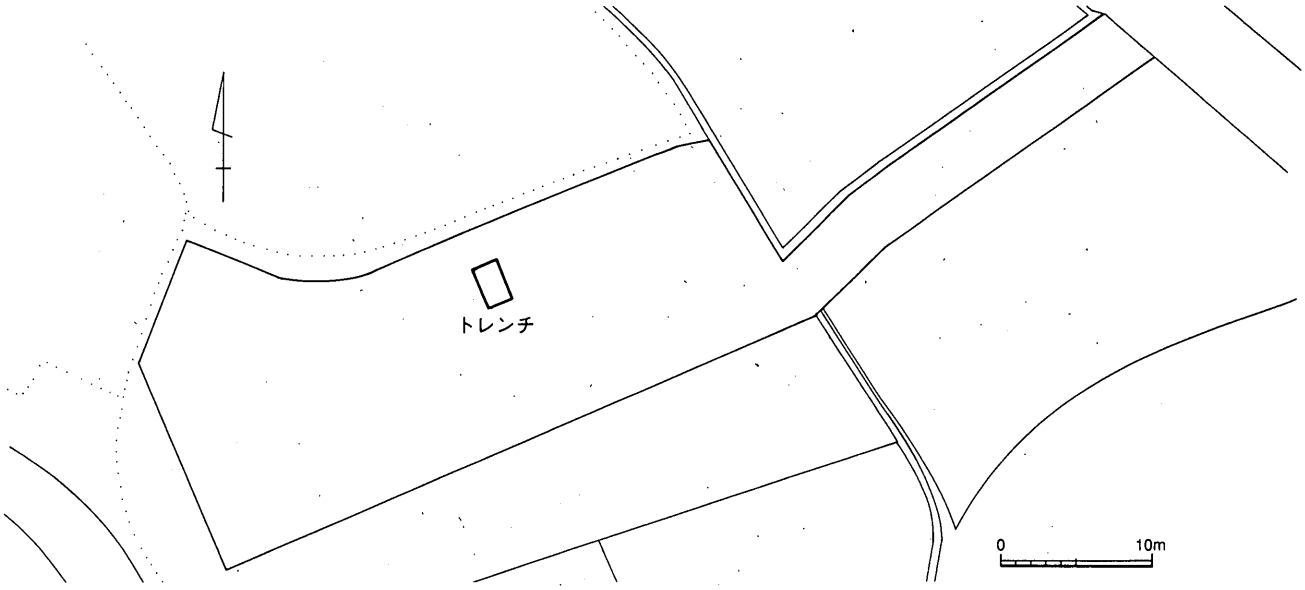
基本層序は、第１層盛土、第２層灰茶色土、第３層茶灰褐色礫混土、第４層褐茶黄色土の地山であった。遺構、遺物ともに検出されなかった。



第40図　鳥取遺跡調査区位置図



第42図　鳥取遺跡02-1区　トレンチ東側断面図



第41図　鳥取遺跡02-1区　トレンチ位置図

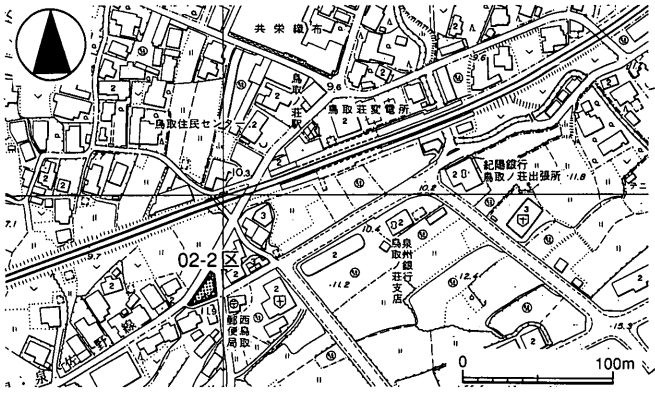
第11節　西鳥取遺跡

（1）０２－２区

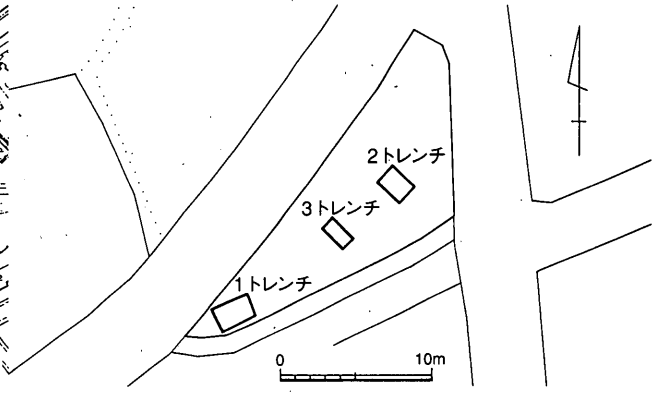
ａ．調査の概要（第43～45図）

調査区は、西鳥取遺跡の中央部に位置する。調査は、調査区内に３ヵ所のトレンチを設定し、実施した。

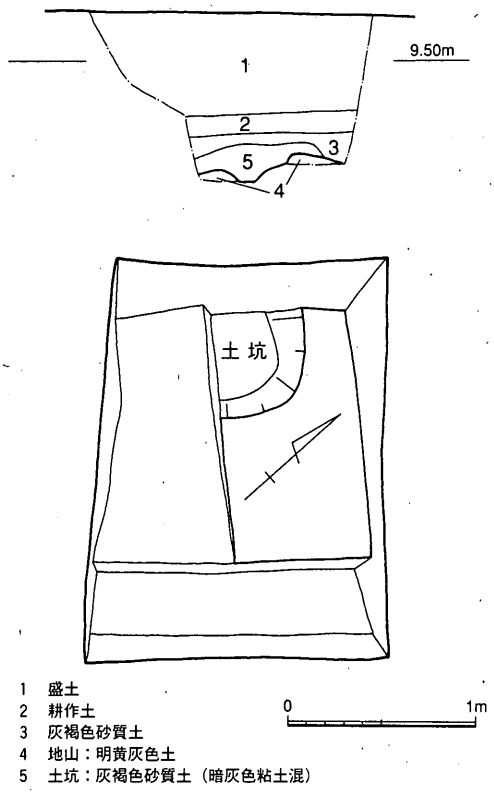
基本層序は、第１層盛土、第２層耕作土、第３層灰褐色砂質土、第４層は明黄灰色土の地山であった。遺構は、土坑を１検出した。遺物は、第２層から土師質土器が、第３層から土師質土器及び磁器が出土した。



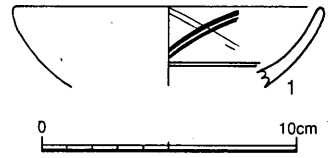
第43図　西鳥取遺跡調査区位置図



第44図　西鳥取遺跡02-2区　トレンチ位置図



第45図　西鳥取遺跡02-2区　3トレンチ平面図・断面図



第46図　西鳥取遺跡02-2区　出土遺物

b．遺構（第45図）

－土坑－

3トレンチの北側、第4層上面で検出した。埋土は灰褐色砂質土で、遺物は検出されなかった。

c．遺物（第46図）

1は磁器で、波佐見の皿。2トレンチの第3層から出土した。

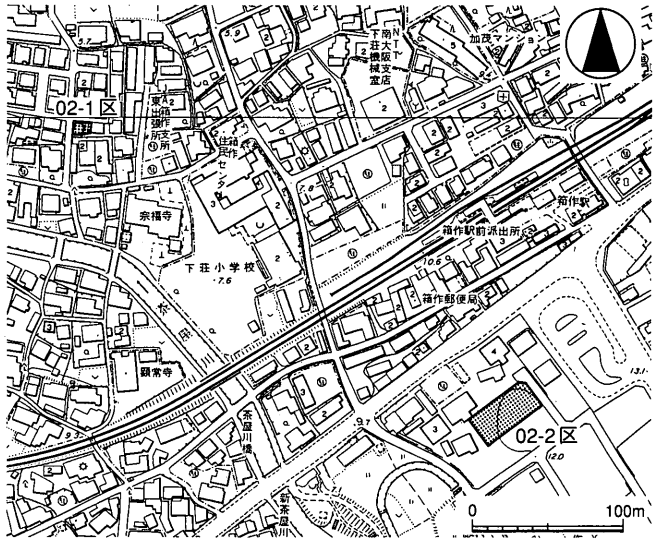
第12節　箱作今池遺跡

（1）02－1区

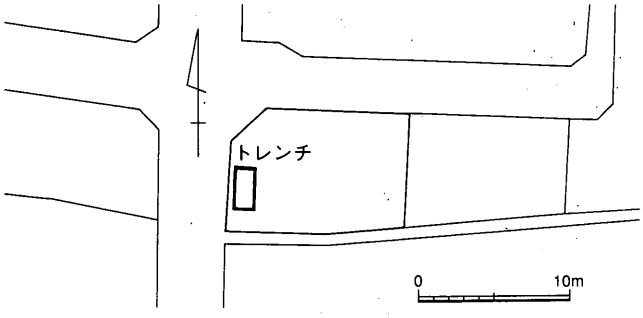
a．調査の概要（第47～49図）

調査区は、箱作今池遺跡の北西部に位置する。調査は、調査区内に2.8m×1.3mのトレンチを設定し、実施した。

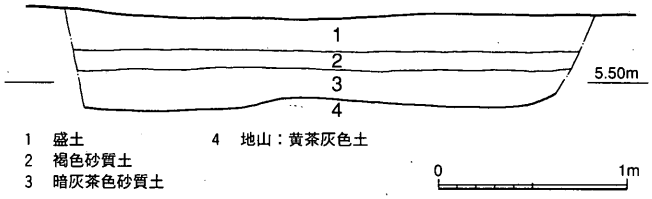
基本層序は、第1層盛土、第2層褐色砂質土、第3層暗灰茶色砂質土、第4層黄茶灰色土の地山であった。遺構は検出されなかったが、遺物は、土師質蛸壺が出土した。



第47図　箱作今池遺跡調査区位置図



第48図　箱作今池遺跡02-1区　トレンチ位置図



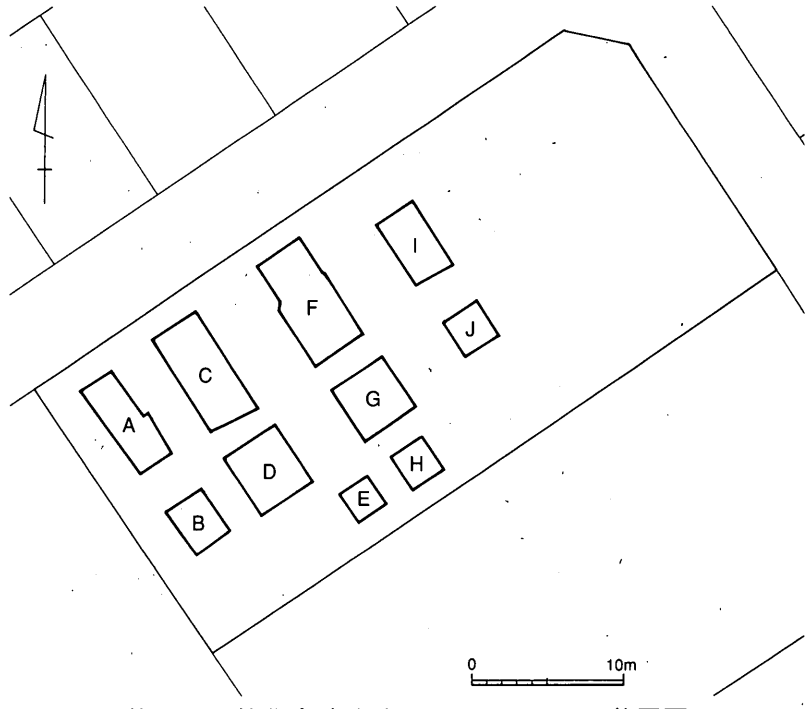
第49図　箱作今池遺跡02-1区　トレンチ東側断面図

（2）０２－２区

ａ．調査の概要（第47・50・51図）

調査区は、箱作今池遺跡の南部に位置する。調査は、調査区内にＡ～Ｊの10ヵ所のトレンチを設定し、実施した。

基本層序は、第１層盛土、第２層耕作土、第３層暗茶灰色土、第４層橙色土、第５層灰黄色土、第６層灰黄色土、第７層淡黄灰色土の地山であった。



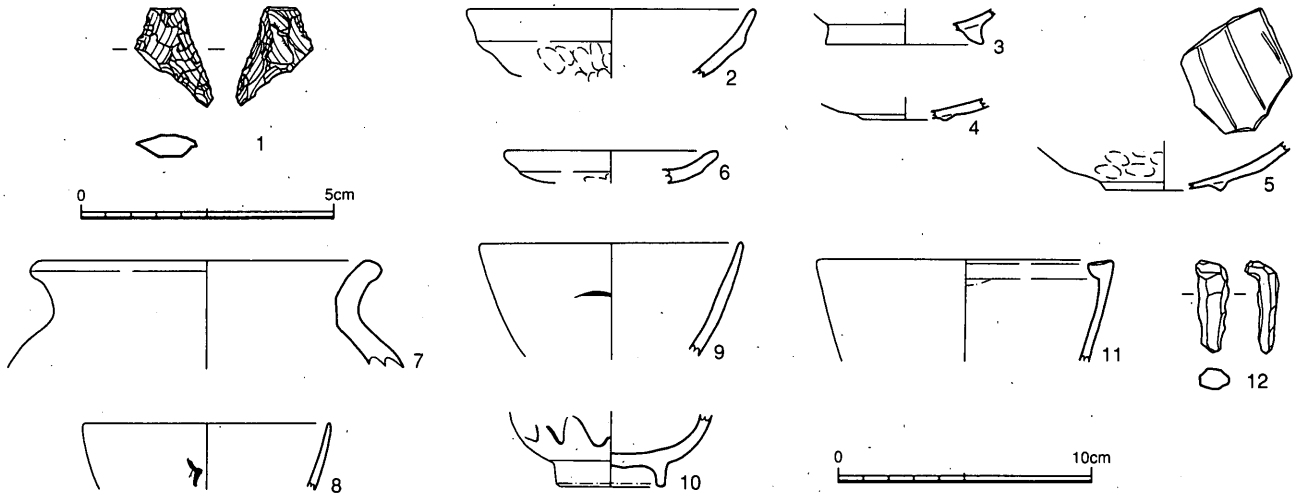
第50図　箱作今池遺跡02-2区　トレンチ位置図

遺構は検出されなかったが、Ｄ及びＥ、Ｇ～Ｊトレンチの第６層以下で、黄茶灰色礫混土、暗灰黄色土、褐灰茶色土等をはじめとする層が確認された。これらの層は、本調査区の周辺部における既往の調査で、確認されている大溝の埋土の堆積に類似しており、その大溝の一部と考えられる。

遺物は、第３層から青磁、黒色土器、陶器、磁器、鉄釘等が、第４層からサヌカイト、土師器、瓦器、土師質土器、磁器が、第５層からサヌカイト、瓦器、瓦質土器、土師質土器、磁器が、第６層から土師質土器、陶器、磁器が出土した。大溝の埋土と考えられる層からは、須恵器、白土器、瓦器、土師質土器、陶器が出土している。

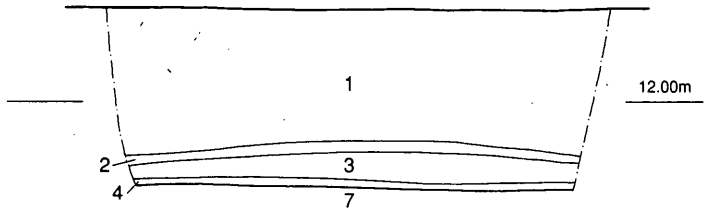
ｂ．遺物（第52図）

１はサヌカイト製の石鏃。２～６は瓦器で、うち３～５は埦で、６は小皿。７は陶器の壺。８～11は磁器で、８は伊万里の碗。９及び10は波佐見の碗。11は波佐見青磁の香炉である。12は鉄釘。２、５、６、８、12は第３層から、１、９は第４層から、３、11は第５層から、４、10は、第６層から出土した。７は大溝の埋土と考えられる褐灰茶色土から出土した。

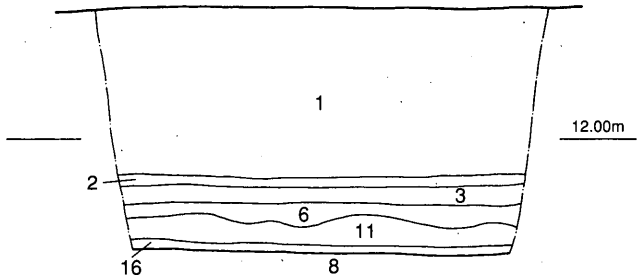


第52図　箱作今池遺跡02-2区　出土遺物

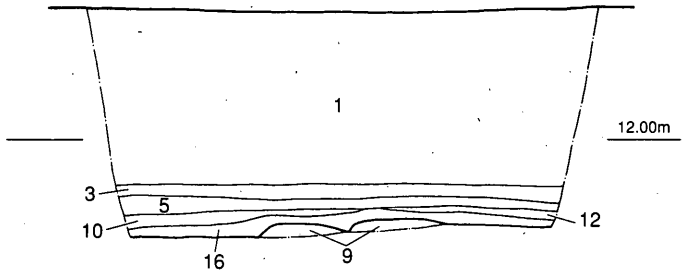
Bトレンチ　南側断面図



Eトレンチ　南側断面図

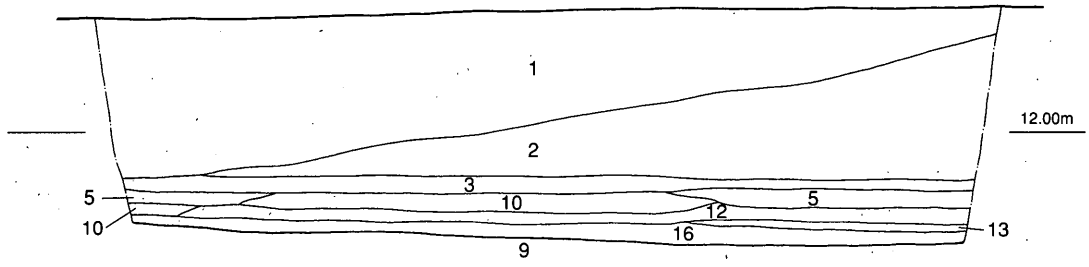


Hトレンチ　南側断面図

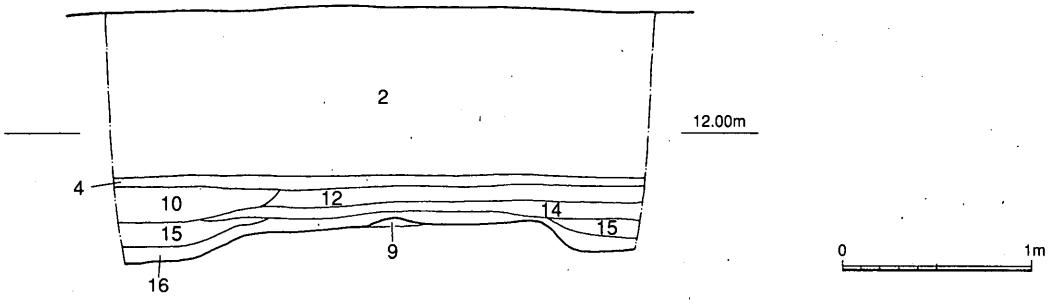


1　盛土
2　耕作土
3　暗茶灰色土
4　橙色土
5　灰黄色土（マンガン粒混）
6　灰黄色土
7　地山：淡黄灰色土
8　地山：黄灰色土
9　地山：褐灰黄色粘土
10　黄茶灰色礫混土
11　明褐灰色礫混土
12　暗灰黄色土
13　明褐灰色粘土
14　暗灰黄茶色土
15　褐灰茶色土
16　暗灰色粘土

Iトレンチ　東側断面図



Jトレンチ　東側断面図



第51図　箱作今池遺跡02-2区　トレンチ断面図

第13節　田山遺跡

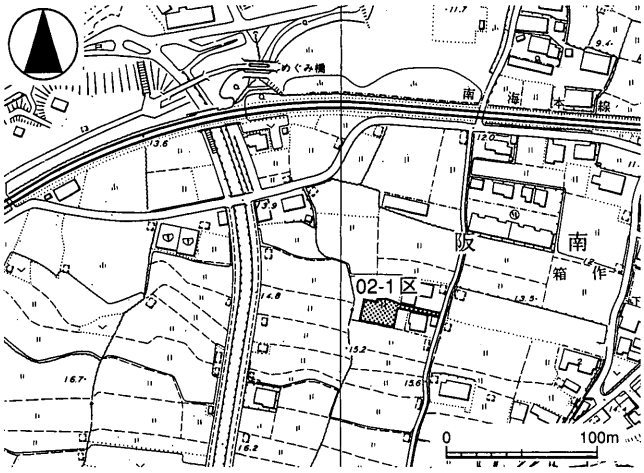
（1）０２－１区

ａ．調査の概要（第53～55図）

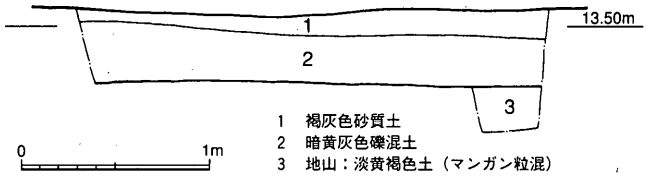
調査区は、田山遺跡の西部に位置する。調査は、調査区内西部に2.5m×1.5mのトレンチを設定し、実施した。

基本層序は、第１層褐灰色砂質土、第２層暗黄灰色礫混土、第３層淡黄褐色土の地山であった。

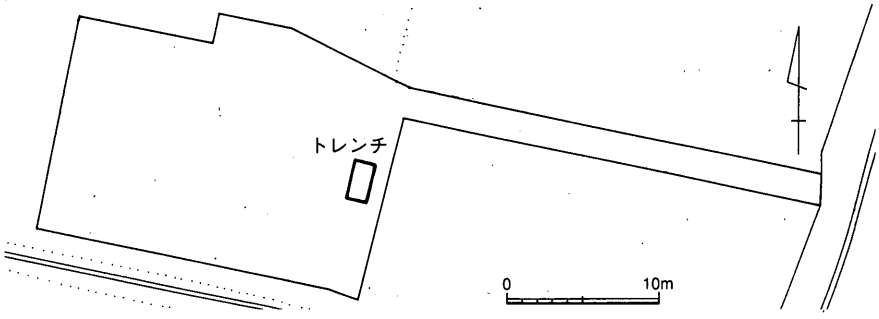
遺構は検出されなかったが、遺物は第１層より土師質蛸壺が出土した。



第53図　田山遺跡調査区位置図



第55図　田山遺跡02-1区　トレンチ西側断面図



第54図　田山遺跡02-1区　トレンチ位置図

報告書抄録

ふりがな	はんなんしまいぞうぶんかざいはっくつちょうさがいよう
書名	阪南市埋蔵文化財発掘調査概要　18
副書名	
巻次	
シリーズ名	阪南市埋蔵文化財報告
シリーズ番号	31
編集者名	三好義三・田中早苗・上野　仁・松本武志
編集機関	阪南市教育委員会生涯学習部生涯学習推進課
所在地	599-0292　大阪府阪南市尾崎町35-1　TEL 0724-71-5678
発行年月日	2003年3月31日

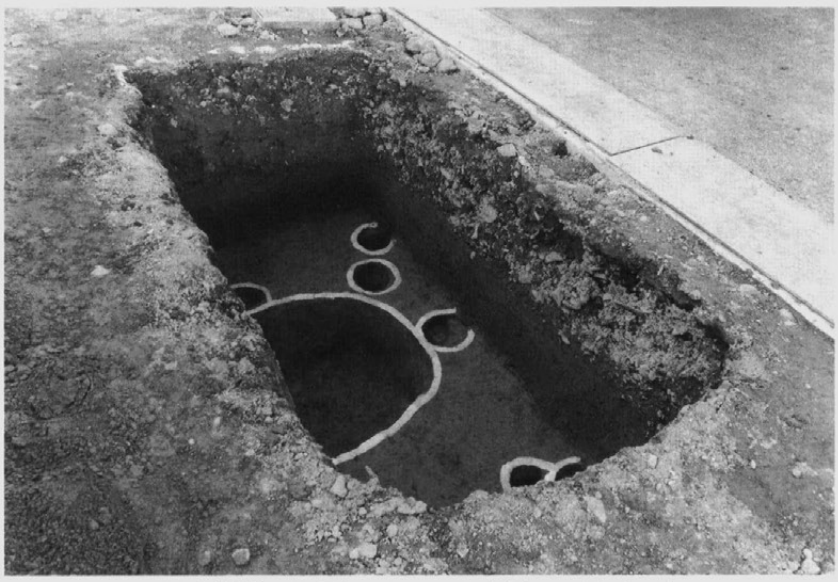
ふりがな 所収遺跡名	ふりがな 所在地	コード 市町村番号	 遺跡番号	北緯 °′″	東経 °′″	調査期間	調査面積 ㎡	調査原因
おざきかいがん 尾崎海岸	はんなんしおざきちょう 阪南市尾崎町	27232	65	34°21′42″	135°14′33″	020430	2.9	住宅
おざきしみず 尾崎清水	同上	27232	68	34°21′37″	135°14′51″	020926	5.6	住宅
同上	同上	27232	68	34°21′40″	135°14′47″	030116 ～030203	70.0	住宅
しもいで 下出	はんなんししもいで 阪南市下出	27232	66	34°21′19″	135°14′04″	020212	4.6	住宅
同上	同上	27232	66	34°21′19″	135°14′02″	021206	3.5	住宅
うまがわ 馬川	同上	27232	39	34°21′30″	135°14′57″	020805	3.8	住宅
同上	同上	27232	39	34°21′30″	135°14′59″	030121	5.5	住宅
くろだ 黒田	はんなんしくろだ 阪南市黒田	27232	67	34°21′11″	135°14′37″	020213	2.1	住宅
くろだみなみ 黒田南	はんなんしとっとりなか 阪南市鳥取中	27232	51	34°21′03″	135°14′34″	020605	3.8	住宅
同上	同上	27232	51	34°20′53″	135°14′28″	021008	4.0	住宅
じんこうじはすいけ 神光寺(蓮池)	はんなんしとっとり 阪南市鳥取	27232	20	34°21′52″	135°14′29″	020423	4.2	住宅
同上	同上	27232	20	34°21′52″	135°14′29″	020808	4.4	住宅
むかいで 向出	はんなんしじねんだ 阪南市自然田	27232	43	34°20′49″	135°15′26″	020610	2.2	住宅
こうだ 高田	はんなんしじねんだ 阪南市自然田	27232	70	34°20′44″	135°15′46″	021127	4.5	住宅
とっとり 鳥取	はんなんしとっとり 阪南市鳥取	27232	53	34°21′01″	135°14′20″	021212	4.4	住宅
にしとっとり 西鳥取	同上	27232	56	34°20′50″	135°14′00″	021015	9.0	店舗付住宅
はこつくりいまいけ 箱作今池	はんなんしはこつくり 阪南市箱作	27232	24	34°20′18″	135°12′45″	020408	3.6	住宅
同上	はんなんしはこつくり 阪南市箱作	27232	24	34°20′13″	135°13′20″	021121 ～021211	150.0	住宅
たやま 田山	はんなんしはこつくり 阪南市箱作	27232	22	34°20′08″	135°12′24″	020529	3.8	住宅

所収遺跡名	種　別	主な時代	主な遺構	主な遺物	特記事項
尾崎海岸	散布地	不　明		土師質土器、陶器、磁器、銅製品	
尾崎清水	同　上	不　明		土師器、須恵器、土師質管状土錘、瓦質有孔土錘	
同　上	同　上	不　明		サヌカイト、土師器、須恵器、黒色土器、製塩土器、瓦器、土師質土器、瓦質土器、青磁、白磁、焼土	
下　出	同　上	不　明	土坑、ピット	土師器、須恵質土器、瓦器、白土器、陶器、スサ入り焼土	
同　上	同　上	不　明		瓦器、土師質土器、瓦質土器、陶器	
馬　川	同　上	不　明		須恵器、瓦器、土師質土器	
同　上	同　上	不　明		弥生土器、土師器、須恵器、瓦器、製塩土器、白磁、土師質土器	
黒　田	同　上	不　明		土師質土器、瓦、陶器、磁器、焼土	
黒田南	同　上	不　明		土師器、瓦器、土師質土器	
同　上	同　上	不　明		土師器、須恵器、瓦器	
神光寺(蓮池)	同　上	不　明		土師質土器	
同　上	同　上	不　明			
向　出	同　上	不　明		陶器、焼土	
高　田	同　上	不　明	溝	土師質土器、瓦器、陶器	
鳥　取	同　上	不　明			
西鳥取	同　上	不　明	土坑	土師質土器、磁器	
箱作今池	同　上	不　明		土師質土器	
同　上	同　上	不　明		サヌカイト、土師器、須恵器、青磁、黒色土器、白土器、師質土器、瓦質土器、陶器、磁器	
田　山	同　上	不　明		土師質土器	

尾崎海岸遺跡02-1区　トレンチ全景　（東より）

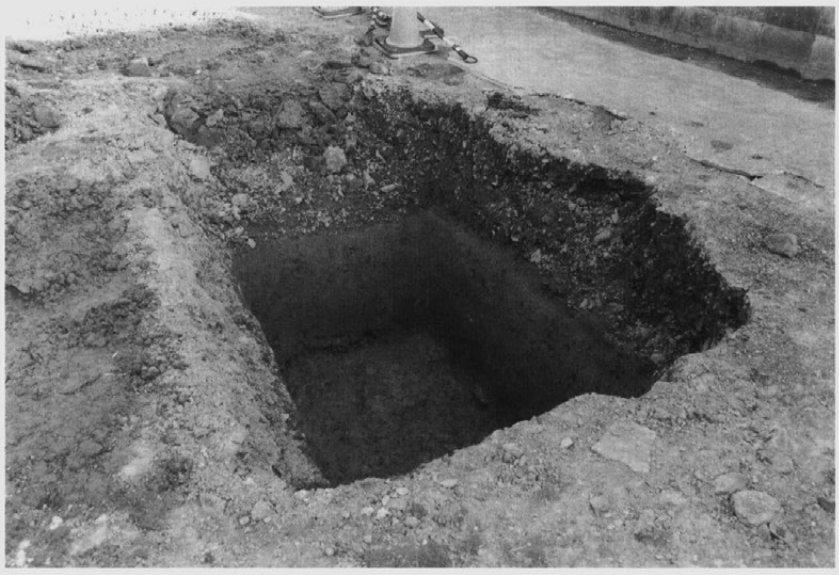
尾崎清水遺跡02-1区　トレンチ全景　（南より）

尾崎清水遺跡02-3区　トレンチ全景　（北より）

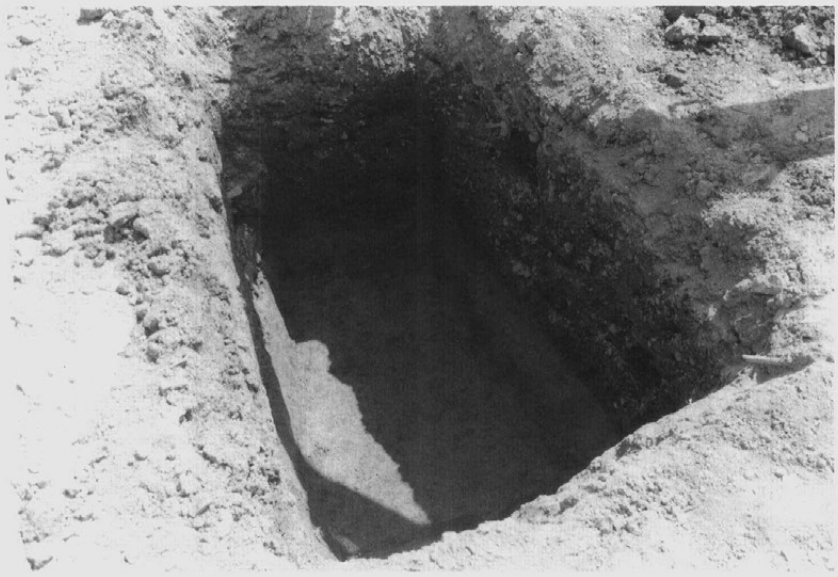


下出遺跡01-2区　トレンチ全景　（東より）

下出遺跡01-2区　土坑　南断面

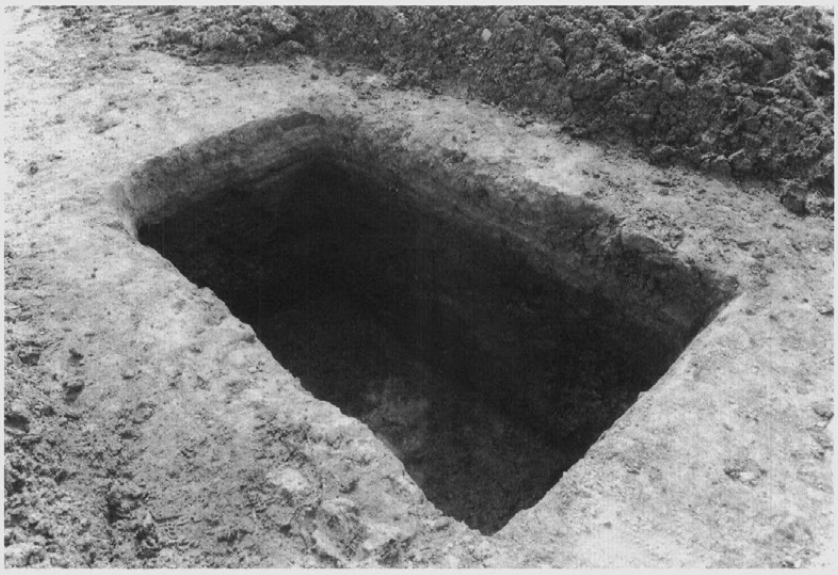


下出遺跡02-1区　トレンチ全景　（西より）

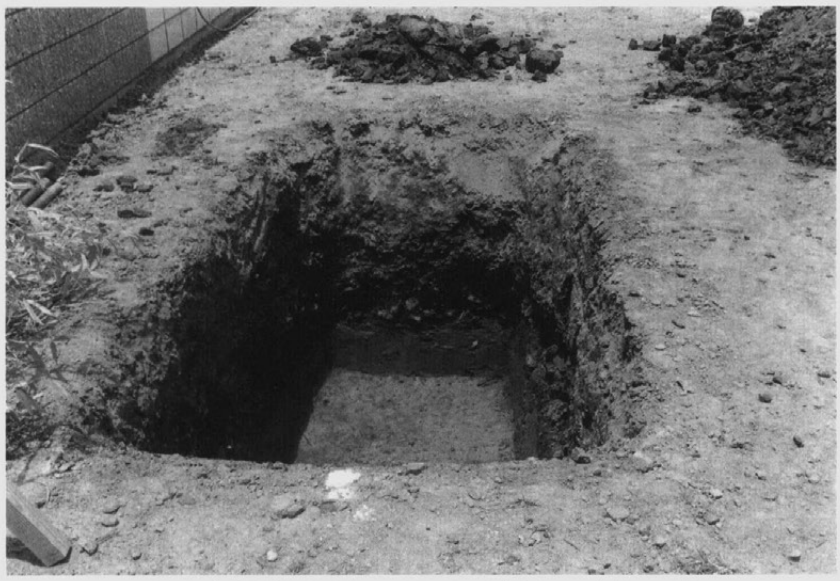


馬川遺跡02-1区　トレンチ全景　（北より）

馬川遺跡02-2区　トレンチ全景　（南より）



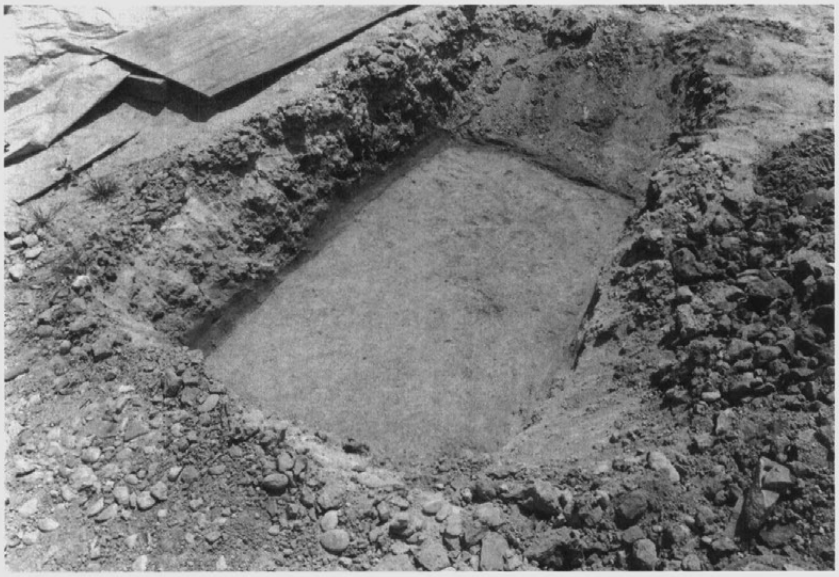
黒田遺跡01-1区　トレンチ全景　（北より）



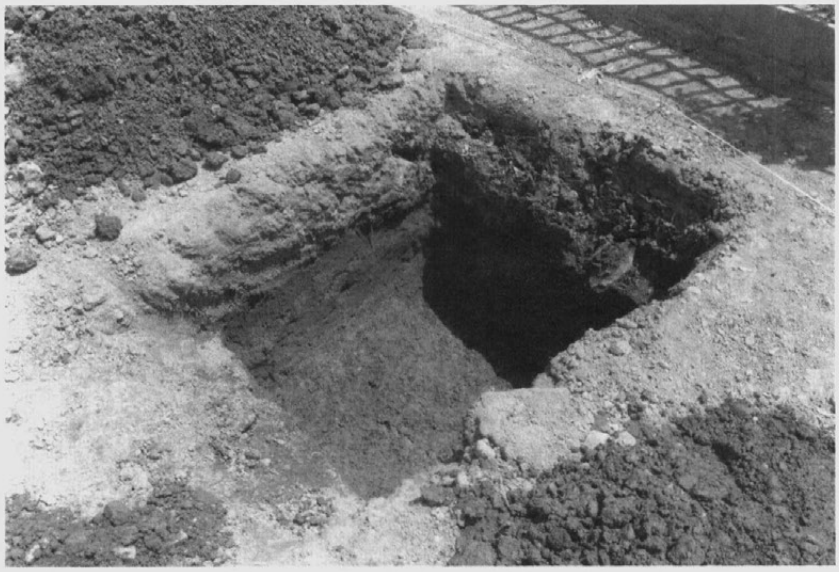
黒田南遺跡02-1区　トレンチ全景　（南より）

黒田南遺跡02-3区　トレンチ全景　（南より）

神光寺（蓮池）遺跡02-1区　トレンチ全景　（北より）

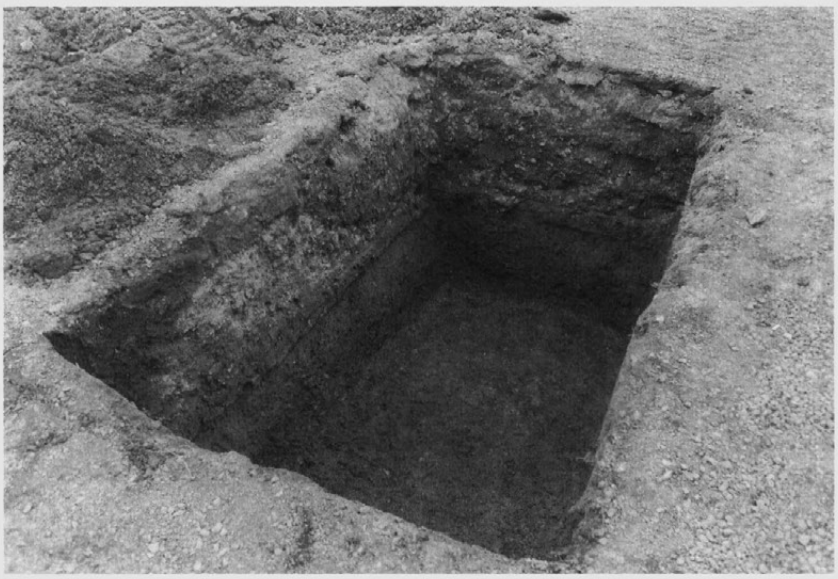


神光寺（蓮池）遺跡02-3区　トレンチ全景　（北より）

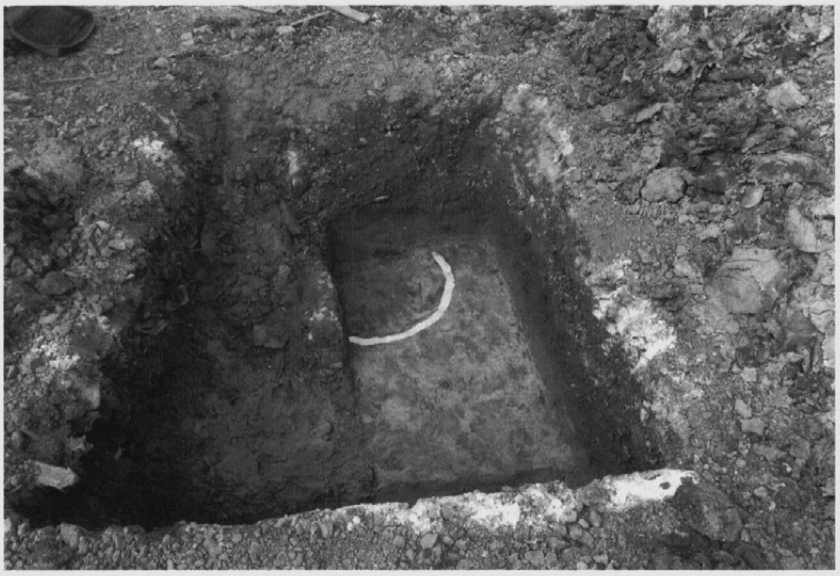


向出遺跡02-1区　トレンチ全景　（西より）

高田遺跡02-1区　トレンチ全景　（北より）



鳥取遺跡02-1区　トレンチ全景　（北より）



西鳥取遺跡02-2区　トレンチ全景　（南より）

箱作今池遺跡02-1区　トレンチ全景　（南より）

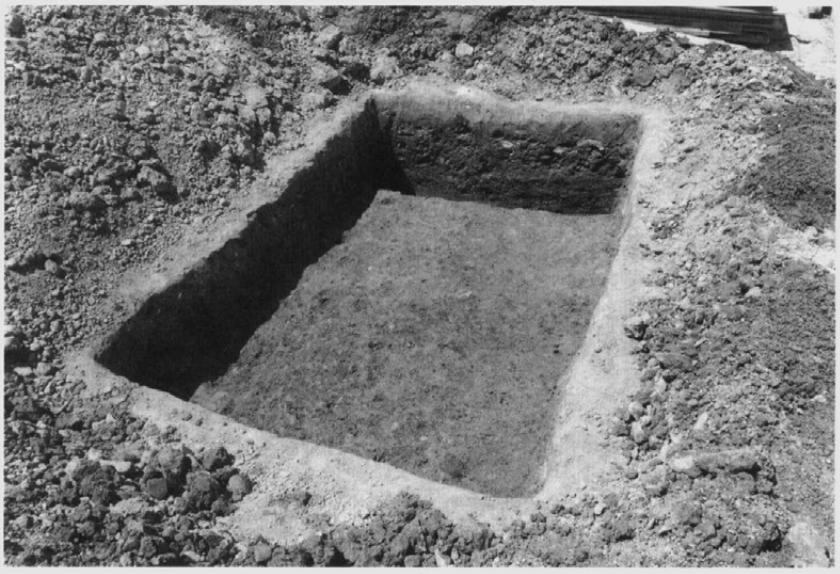
箱作今池遺跡02-2区　Bトレンチ　（北より）

箱作今池遺跡02-2区　Eトレンチ　（北より）

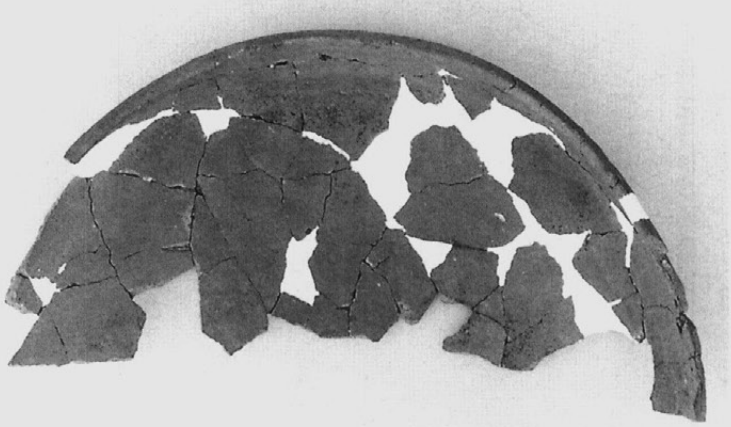
箱作今池遺跡02-2区　Hトレンチ　（北より）

箱作今池遺跡02-2区　Ｉトレンチ　（北より）

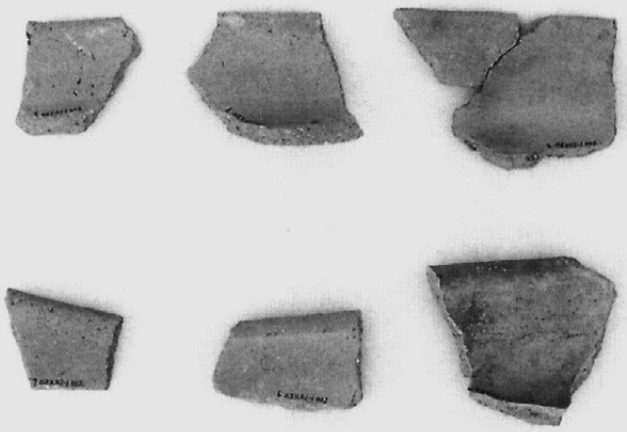
箱作今池遺跡02-2区　Ｊトレンチ　（北より）



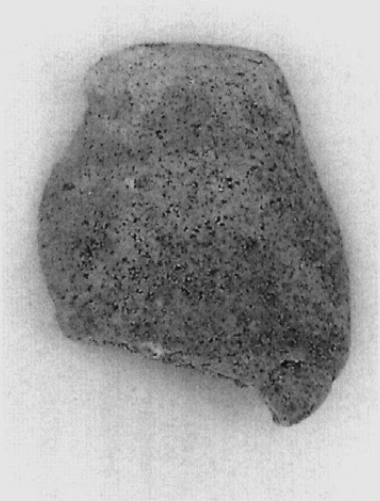
田山遺跡02-1区　トレンチ全景　（南より）



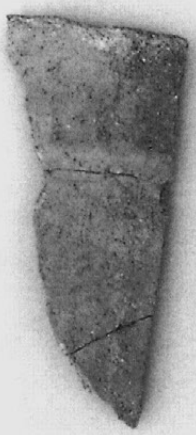
尾崎海岸遺跡02-1区　出土遺物



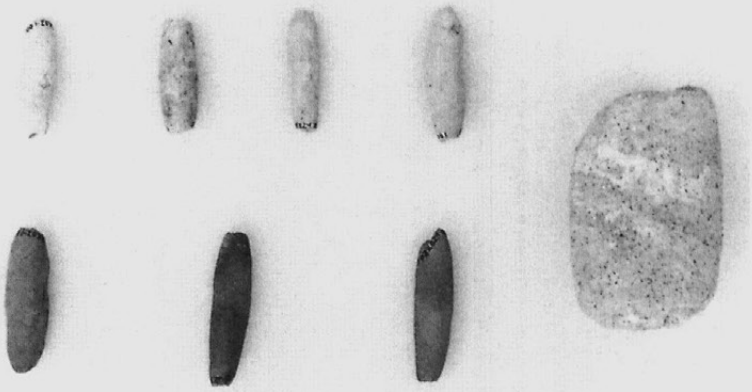
尾崎海岸遺跡02-1区　出土遺物



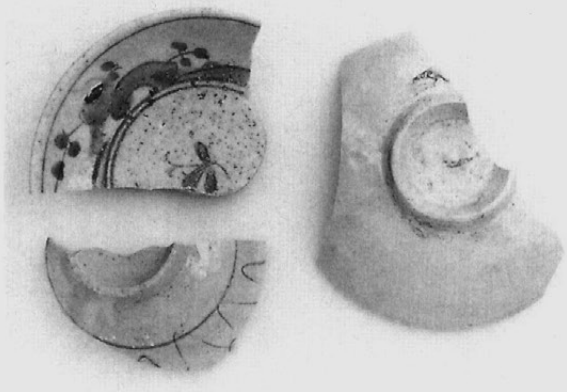
尾崎海岸遺跡02-1区　出土遺物



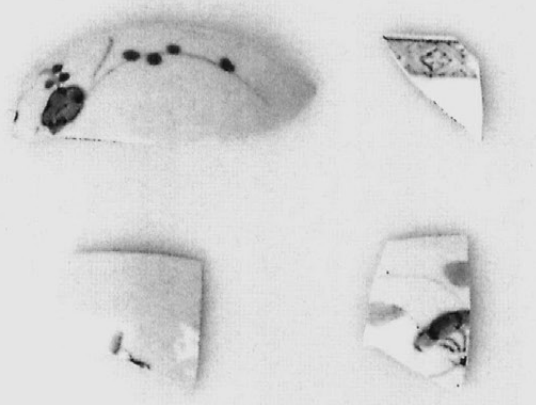
尾崎海岸遺跡02-1区　出土遺物



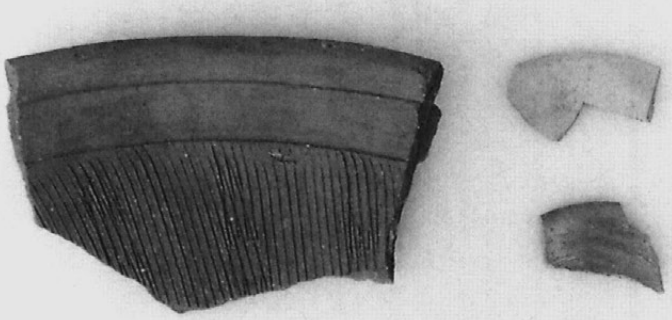
尾崎海岸遺跡02-1区　出土遺物



尾崎海岸遺跡02-1区　出土遺物



尾崎海岸遺跡02-1区　出土遺物

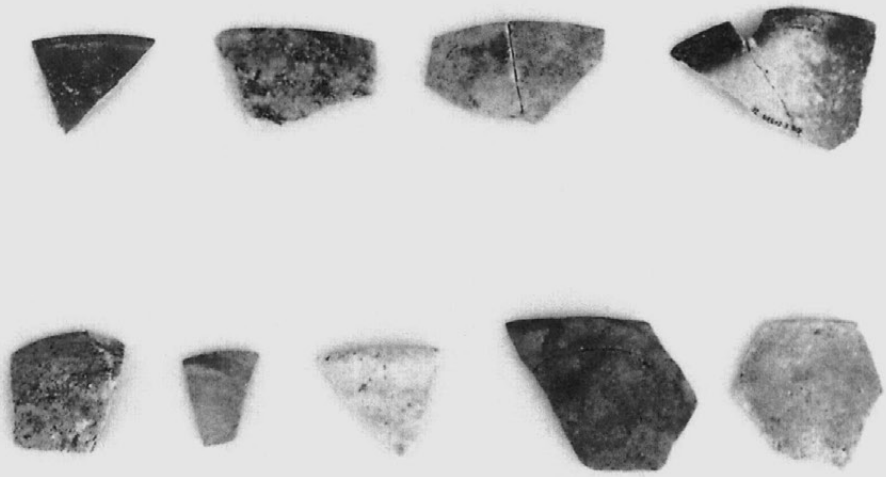


尾崎海岸遺跡02-1区　出土遺物

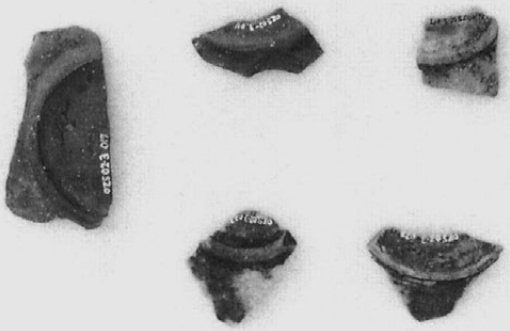
尾崎海岸遺跡02-1区　出土遺物

尾崎海岸遺跡02-1区　出土遺物

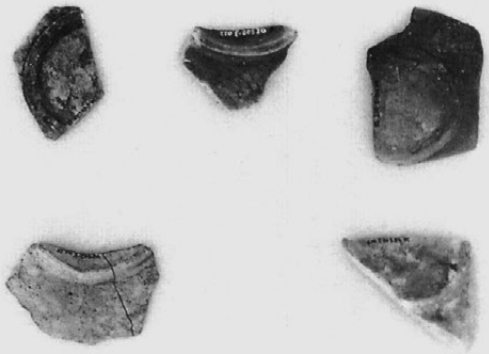
尾崎清水遺跡02-1区　出土遺物



尾崎清水遺跡02-3区　出土遺物



尾崎清水遺跡02-3区　出土遺物

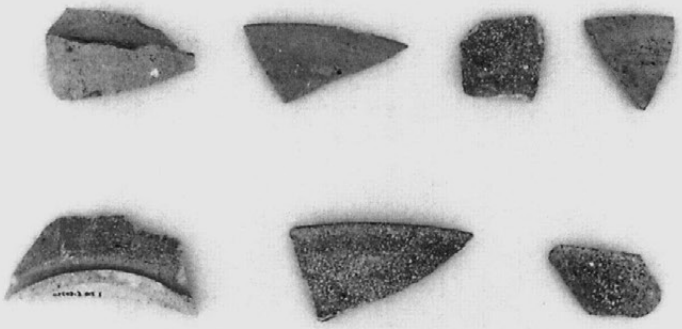


尾崎清水遺跡02-3区　出土遺物

尾崎清水遺跡02-3区　出土遺物

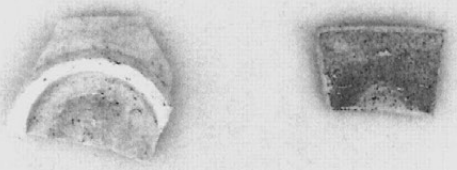
尾崎清水遺跡02-3区　出土遺物

尾崎清水遺跡02-3区　出土遺物



尾崎清水遺跡02-3区　出土遺物

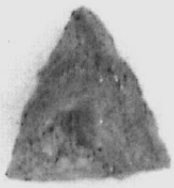
尾崎清水遺跡02-3区　出土遺物



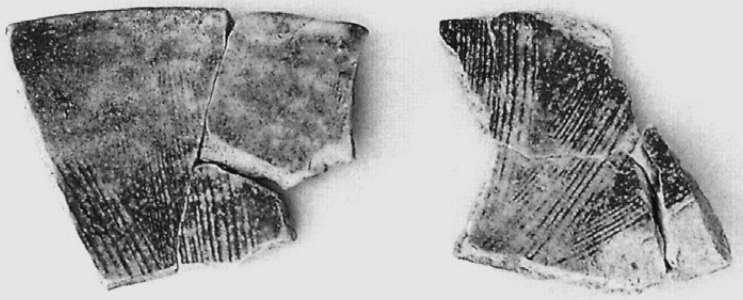
尾崎清水遺跡02-3区　出土遺物

尾崎清水遺跡02-3区　出土遺物

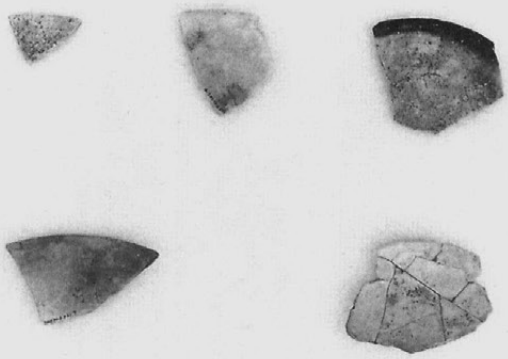
尾崎清水遺跡02-3区　出土遺物



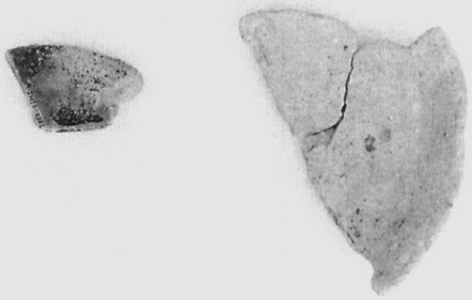
尾崎清水遺跡02-3区　出土遺物



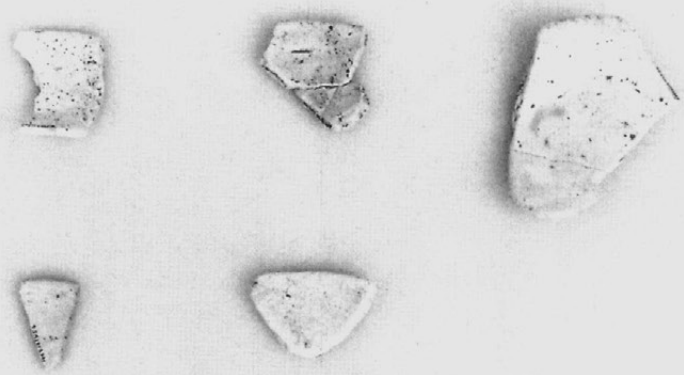
下出遺跡01-2区　出土遺物



下出遺跡01-2区　出土遺物

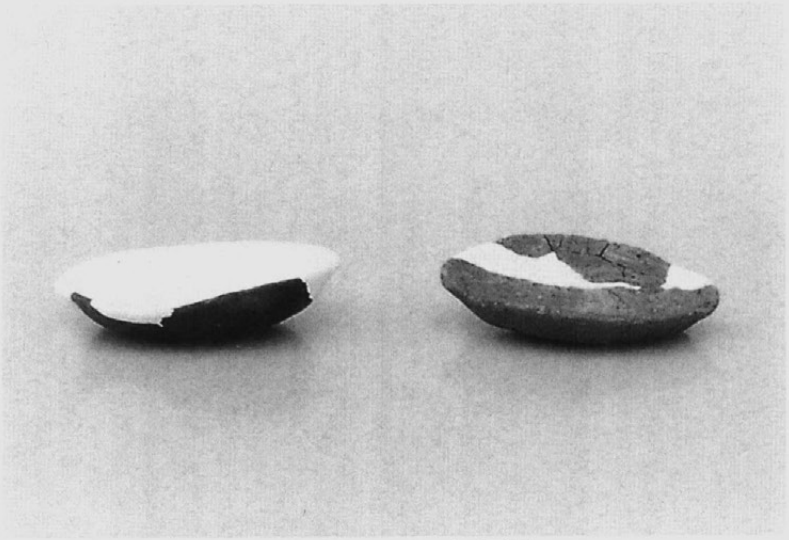


下出遺跡01-2区　出土遺物



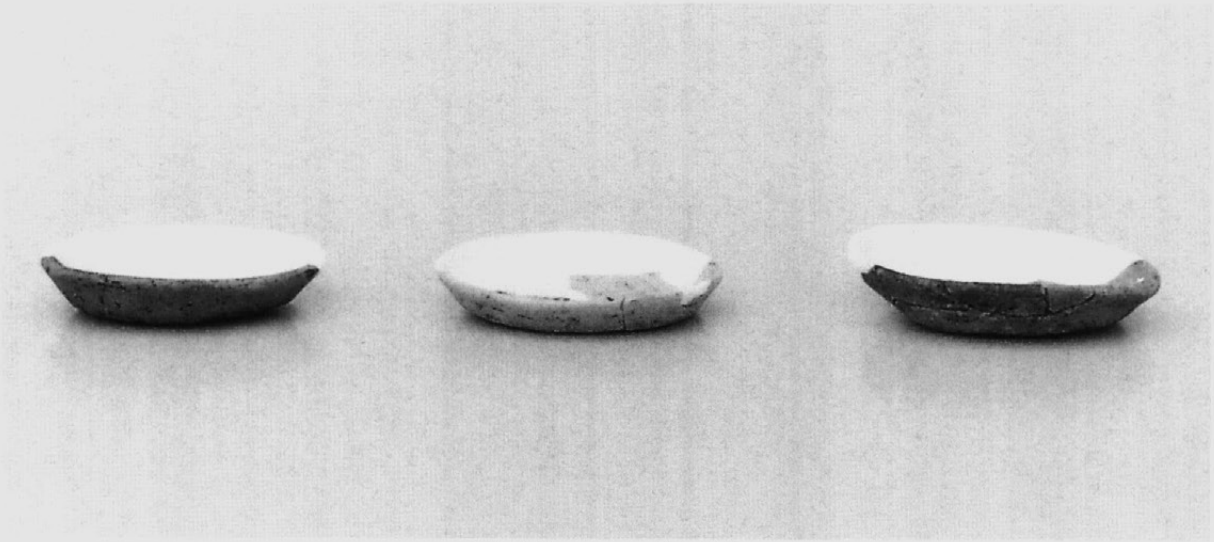
下出遺跡01-2区　出土遺物

下出遺跡01-2区　出土遺物

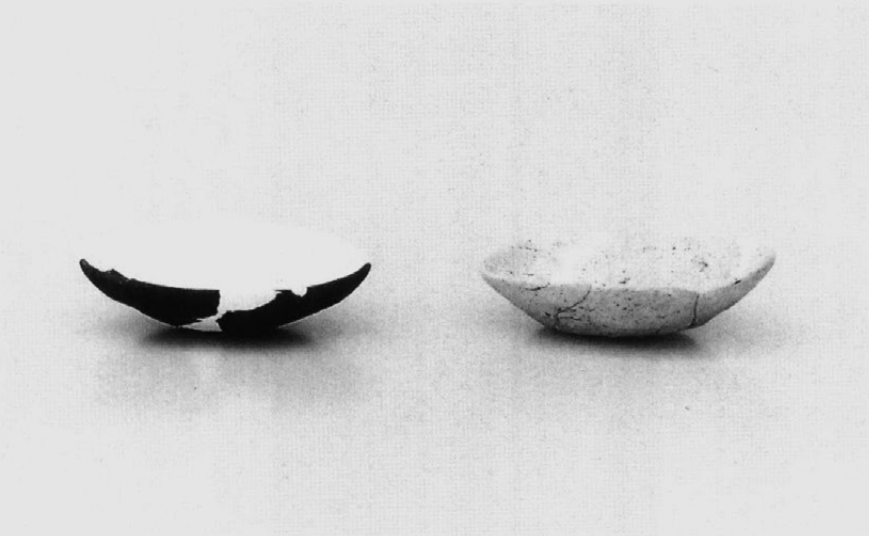


下出遺跡01-2区　出土遺物

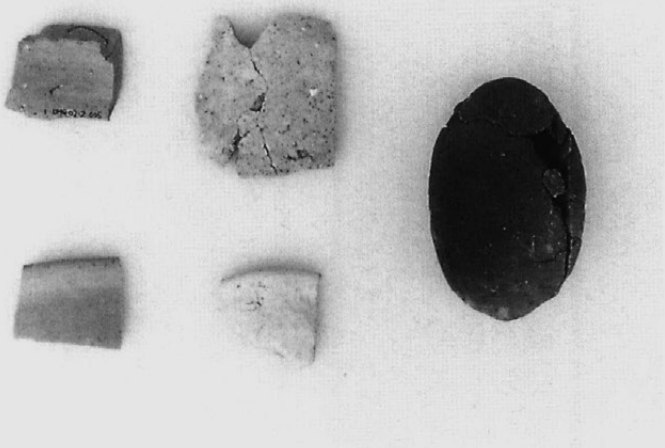
下出遺跡01-2区　出土遺物



下出遺跡01-2区　出土遺物

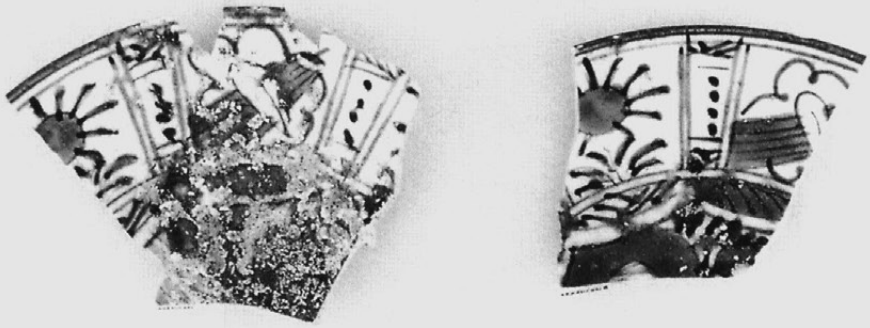


下出遺跡01-2区　出土遺物

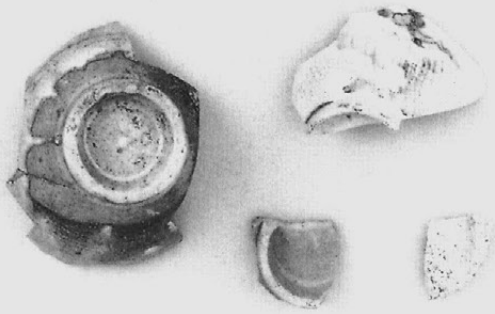


馬川遺跡02-2区　出土遺物

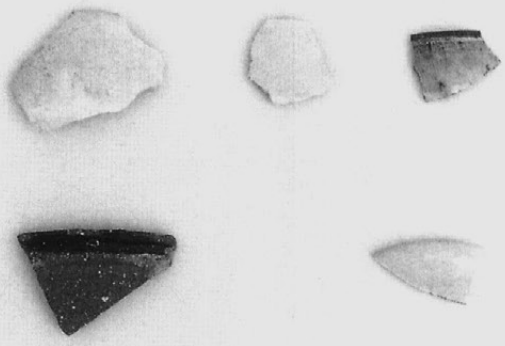
馬川遺跡02-2区　出土遺物



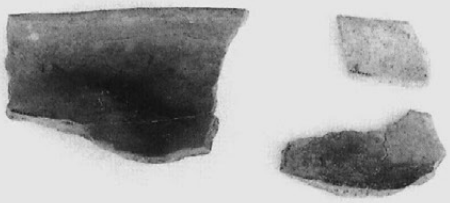
黒田遺跡01-1区　出土遺物



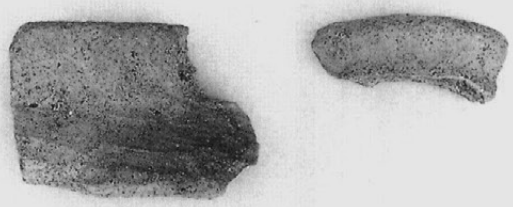
黒田遺跡01-1区　出土遺物



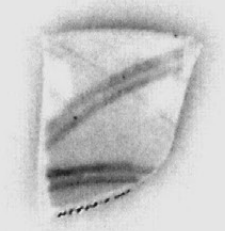
黒田遺跡01-1区　出土遺物



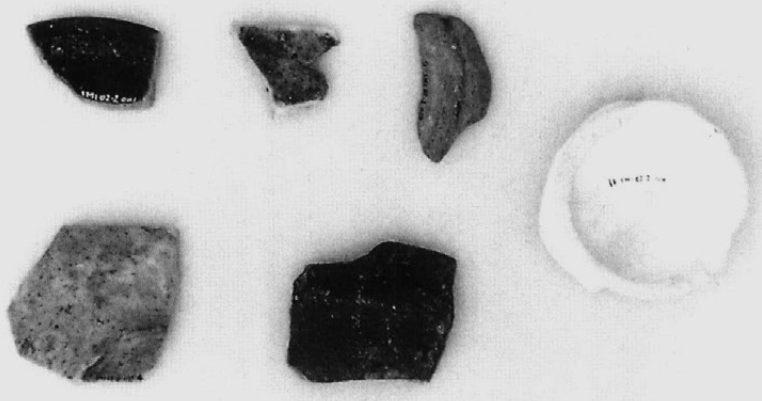
黒田遺跡01-1区　出土遺物



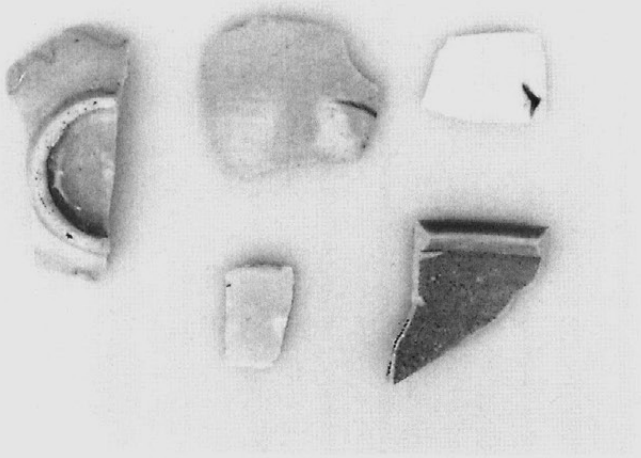
黒田遺跡01-1区　出土遺物



西鳥取遺跡02-2区　出土遺物



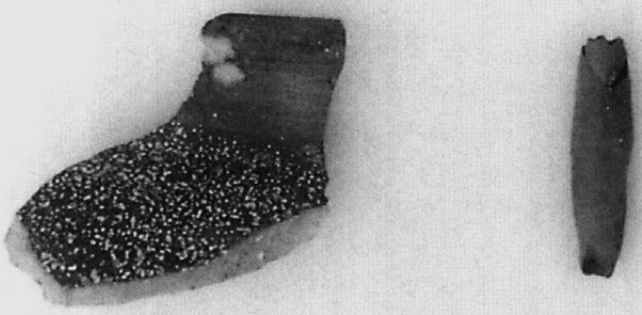
箱作今池遺跡02-2区　出土遺物



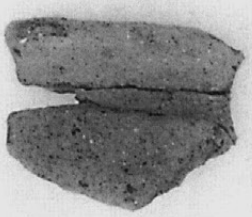
箱作今池遺跡02-2区　出土遺物

箱作今池遺跡
02-2区
出土遺物

箱作今池遺跡
02-2区
出土遺物



箱作今池遺跡02-2区　出土遺物



箱作今池遺跡02-2区　出土遺物

阪南市埋蔵文化財報告　31

阪南市埋蔵文化財発掘調査概要 XⅧ

２００３年3月

発　行：阪南市教育委員会生涯学習部
生　涯　学　習　推　進　課
大阪府阪南市尾崎町 35の１

印刷者：西　岡　総　合　印　刷　株　式　会　社
和　歌　山　市　吹　屋　町　５　丁　目 54